

2023. 9.13

九沖ブロック社保協

沖縄県社保協からの報告資料

2023年7月—9月 九沖ブロック社保協会議への報告

20230909 沖縄県社保協 高崎

1. 2023年7月—9月の主な取り組み

○自治体キャラバン2023(8月7日—10月20日)

○秋の社保署名運動スタート

○子ども医療費無料化、18歳まで国の制度で 地方議会陳情 12議会で採択

活動日誌

- 7月7日 自治体キャラバン2023キックオフ集会 林局長情勢講演
- 7月13日 県社保協拡大事務局会議(キャラバン臨戦態勢)「オンライン懇談へ全面切替」を確認
- 7月14日 県社保協主催 マイナンバー学習会(保団連上所氏講師)
- 7月20日 県民医連、物価高騰など財政支援を県庁要請
- 7月20日 命の砦裁判、那覇地裁結審報告集会
- 7月25日 25の日行動
- 7月26日 FM那覇「生協の広場」で自治体キャラバンアピール
- 7月30日 沖協中心にフードサポート実施 150世帯配布
- 8月7日 県社保協臨時事務局会議で「台風によるキャラバン日程一部延期」を確認
- 8月7日 自治体キャラバン2023スタート 西原町から(10月20日まで 全42自治体予定)
- 8月14日 本部町キャラバン
- 8月15日 宜野座村と恩納村キャラバン
- 8月16日 金武町キャラバン
- 8月17日 県社保協拡大事務局会議 読谷村キャラバン
- 8月18日 嘉手納町キャラバン
- 8月19日 生協うるま支部でマイナンバー学習会(高崎講師)
- 8月21日 宜野湾市キャラバン
- 8月22日 北中城村・豊見城市キャラバン
- 8月23日 中城村・糸満市・浦添市キャラバン
- 8月24日 那覇市・南城市キャラバン
- 8月25日 南風原町キャラバン・沖縄民医連社保委員会
- 8月25日 25の日行動 9名参加 子ども医療費署名18筆
- 8月28日 うるま市・与那原町キャラバン
- 8月31日 石垣市キャラバン
- 9月1日 県庁キャラバン
- 9月4日 名護市キャラバン
- 9月5日 国頭村・伊江村キャラバン
- 9月6日 東村キャラバン 子ども医療費陳情豊見城市意見陳述
- 9月13日 九沖ブロック社保協会議

2. 県民の命まもる自治体キャラバンを成功させよう・・・p5-28

①自治体キャラバン 2023 いよいよ終盤に

42自治体中26自治体終了

残りは、八重瀬町(9月14日)沖縄市(10月18日)うるま市(10月19日)宮古島市(10月20日)
離島12自治体(10月2日—事務局中心に対応)

②参加到達 352名(2022到達まであと3名)

民医連到達 152名(要請数突破)

③いくつかの特徴

- 子ども医療費署名協力は、大きく広がる
- 「加齢性難聴への補聴器補助」嘉手納町と与那原町で実現
- 無料低額診療事業そのものを知らない担当者もいた(短期で交代するため?)
- 豊見城市で無低の薬剤費補助をR6年実施と言明
- 一方で多くの自治体で「国保税引き上げ」「介護保険料引き上げ」の動き加速
- 背景に国保統一の動き。

キャラバン 2023 当日資料集 98 ページ

<https://xgf.nu/tKtb9>

自治体アンケート冊子 105 ページ

<https://xgf.nu/7mSio>

自治体アンケート 2023 冊子の修正

- *P37 糸満市の就学援助率 小学校「0.1」⇨11.3% 中学生「0.1」⇨5.9%
- 北中城村の就学援助率 小学生「0.2」⇨22.9% 中学生「0.3」⇨30.1%
- 嘉手納町の就学援助率 小学生「15.0%」⇨21.8% 中学生「8%」⇨27.2%

*P40 就学援助の方法 3段目が一行抜けていました

左から14列挿入

「1実施済み 2.2024年度から実施予定 3. 実施予定なし」

「実施していない理由」

「1実施済み 2.2024年度から実施予定 3. 実施予定なし」

「実施していない理由」

「1縮小した 2. 縮小していない」

「連動したことによる受給者の減少人数」

「1切り下げ前の基準を適用 2その他」

「その他の内容」

「入学説明会」「入学式」「始業式」「ホームページ」「広報誌」「その他」

*P41 独自の奨学金 4段目が一行ぬけています

左3列目から、6列挿入

「高校生」「大学生」「貸与型」「給付型」「定数」「金額」

3. 沖縄における国保統一への動き

2024年国保統一は断念

2030年までの計画でも、統一時期は明記しないが、統一できる環境を整える

すなわち「医療費水準の適正化」「赤字解消」「4方式から3方式へ」

「医療費適正化計画」との連動が懸念される

「赤字解消」は、「一般会計への繰り入れ解消」であり、国保税引き上げにつながる

「4方式から3方式」とは、資産割をなくすことだが、均等割りの引き上げで国保税引き上げに
沖縄県国保運営会議に健康企画の宮城社長が選任されている・・・

9月14日以降に国保運営方針のパブリックコメントが募集される⇒対応が必要

☆それぞれの件での国保統一にむけた動きを教えてください

☆国保運営委員に入っている民主団体のメンバーがいますでしょうか？

4. 社保署名運動について・・・p29-31

①18歳まで子ども医療費無料化署名 3162筆/5000(55%)

②軍拡より社会保障優先署名 1146/3020筆(38%) (仕切り直し まずは職員家族署名の徹底とゼロ克服)

③保険証廃止反対署名、467/10000筆(5%) 目標大きいので計画的に9月は職員署名で

④介護ウエーブ2023署名 9月スタートダッシュを！

*子ども署名以外は民医連のみの数字

☆子ども医療費無料制度を広げる運動・・・p32-40

18歳まで国の制度で無料化の陳情、6月議会で12議会で採択 9月議会豊見城市もいけそうです
採択された議会

那覇市、南風原町、北谷町、宮古島市、与那国町、大宜味村、中城村、伊平屋村、伊是名村、うるま市、南
城市 糸満市議会

意見書の内容

沖縄における現状

5. 沖縄民医連まちづくりプロジェクトフードサポート&困りごと相談会の報告・・・p41-60

資料ご参照ください

社会保障制度拡充を求める

自治体キャラバン 2023 中間総括

2023 年 9 月 1 日 沖縄県社会保障推進協議会

☆今年度の自治体キャラバンはコロナ禍や物価高騰の影響から県民生活を守る社会保障制度の拡充が重点になりました。各種社会保障制度の「見直し」の動きに抗い、「誰一人取り残さない」人権としての社会保障確立が求められます

- 自治体アンケート 2023 として本島 26 自治体+宮古島市+石垣市+伊江村 計 29 自治体集約
- 県を含めて 30 自治体中、22 自治体と要請懇談（オンライン含む）終了
- 実施計画としては県庁含む 42 全自治体と懇談する予定
- 県社保協働の参加予定はのべ 350 名 行政からも 300 名以上が参加見込み
- 厳しい財政事情の中、各自治体で住民福祉向上への努力が続いている
- 特に 3 年前まで那覇市だけだった「加齢性難聴への補聴器補助」は来年度には 10 自治体迄増える予定
- 国保資格証新規発行を停止、解除をすすめる（那覇市）
- 国保 44 条の利用が少なく周知されていないので周知に努める（北中城村 他多数）
- 国保統一来年度断念、次期計画でも「完全統一の時期は明記しない」という情報（多数）
- 就学援助基準を前年 1.2⇒1.3 へ拡充（宜野湾市）
- 1.3⇒1.5 へ拡充（豊見城市）1.5 堅持（西原町）
- 18 歳までの医療費無料化拡充 今年 10 月から（中城村）
- 18 歳まで国の制度で医療費無料化を求める署名への協力承諾（大宜味村、今帰仁村 読谷村他多数）
- 学校給食無償化 9 月開始 3 月まで。コロナ給付金で（那覇市）
- 学校給食無償化 R5 年度より完全実施（恩納村）
- 公契約条例について検討。会計任用職員にも適用研究（西原町）
- 全国町村会にて介護報酬引き上げ国へ要請へ（南風原町）
- 要介護 12 の市町村事業への移行反対（那覇市、嘉手納町ほか多数）
- 介護保険ケアプラン有料化に反対（中城村他多数）
- 介護保険補足給付見直しについて調査を行う（那覇市）
- 要介護認定者への障害者控除認定書送付 前向きに検討（恩納村 宜野座村）
- 要介護認定者へ障害者控除認定書を送付している（嘉手納町）
- 要介護認定者へ障害者控除認定書が増えるよう検討する（北中城村）
- 生保周知ポスター掲示を全自治会や市立病院へ拡大（那覇市）
- 生保周知ポスター新たに作成へ（浦添市）
- 生保周知ポスター、本庁舎以外へ拡大検討（豊見城市）
- 生保周知ポスター作製について中部福祉事務所と相談する（読谷村 北中城村）
- 生保申請書はHPからダウンロードできる（読谷村）
- 無料低額診療事業への薬剤補助事業をR6 年より実施（豊見城市）
- 生活保護HPを厚労省並み「国民の権利です」に改善 今後検討（恩納村 北中城村）
- 公営住宅連帯保証人の廃止を検討（恩納村 金武町他多数）
- 加齢性難聴への補聴器購入助成費を今年度実施開始予定 9 例目（与那原町）
- 加齢性難聴への補聴器購入費助成を来年度実施検討中 10 例目（嘉手納町）
- 成年後見制度利用促進のため社協に権利擁護センターを設置（北中城村）
- しかし一方で、国の制度「見直し」や圧力のもとで、
- 国保税を段階的引き上げ 介護保険の利用者負担は上げていく動き
- 国の政策に従うという回答も多く、おもとの国の政治を変えていく重要性も感じられました。

○今後の主なとりくみ

- 残り 20 自治体（うち 12 自治体は離島自治体）との懇談成功 全要請項目実現めざす運動
- 県による学校給食無償化の動きを応援する
- 18 歳まで子ども医療費無料化を求める署名への自治体への協力を求める
- 現行保険証継続の運動を強める
- 生活保護や無料低額診療事業、国保 44 条など困窮支援の制度改善を引き続き求めていく
- ケア労働や公務労働の重要性を自治体とも共有し、人材確保と処遇改善を求めていく
- 介護保険が社会保障として機能できるよう、抜本的な制度改善を求めていく
- 国保統一より、国保の構造的問題を解決することを求めていく

8月31日時点の到達

自治体キャラバン 2023 実施日程

日程		自治体		参加(予定)者	
8月7日	月曜日	PM	オンライン	西原町	9
8月9日	水曜日	AM	対面	大宜味村	6
8月9日	水曜日	PM	対面	今帰仁村	6
8月14日	月曜日	PM	オンライン	本部町	9
8月15日	火曜日	AM	オンライン	宜野座村	6
8月15日	火曜日	PM	オンライン	恩納村	8
8月16日	水曜日	AM	オンライン	金武町	7
8月17日	木曜日	am	オンライン	読谷村	15
8月18日	金曜日	AM	オンライン	嘉手納町	7
8月18日	金曜日	PM	オンライン	北谷町	8
8月21日	月曜日	PM	オンライン	宜野湾市	11
8月22日	火曜日	PM	オンライン	北中城村	7
8月22日	火曜日	PM	オンライン	豊見城市	28
8月23日	水曜日	AM	オンライン	中城村	6
8月23日	水曜日	AM	オンライン	糸満市	12
8月23日	水曜日	PM	対面	浦添市	17
8月24日	木曜日	AM	対面	那覇市	28
8月24日	木曜日	PM	オンライン	南城市	13
8月25日	金曜日	AM	オンライン	南風原町	16
8月28日	月曜日	AM	対面	うるま市	2
8月28日	月曜日	PM	オンライン	与那原町	15
8月31日	木曜日	AM	オンライン	石垣市	4
9月1日	金曜日	PM	対面	沖縄県庁	23
9月4日	月曜日	PM	オンライン	名護市	8
9月5日	火曜日	AM	オンライン	国頭村	7
9月5日	火曜日	PM	オンライン	伊江村	4
9月6日	水曜日	AM	オンライン	東村	7
9月14日	木曜日	PM	オンライン	八重瀬町	11
10月18日	水曜日	AM	オンライン	沖縄市	21
10月予定	10月予定	PM	オンライン	宮古島市	5
10月実施		離島12自治体		24	
		合計		350	

自治体キャラバン2023参加登録状況(23. 8. 16)

	要請数	合計	事務局	予定	到達
1	150	156	27	129	104.0%
2	30	26	9	17	86.7%
3	40	24		24	60.0%
4	15	13	7	6	86.7%
5	15	11	11	0	73.3%
6	4	2		2	50.0%
7	1	1		1	100.0%
8	5	1		1	20.0%
9	15	7		7	46.7%
10	40	38		38	95.0%
11	20	10		10	50.0%
12	8	8		8	100.0%
13	1	0		0	0.0%
14	20	12		12	60.0%
15	15	23		23	153.3%
16	2	2		2	100.0%
17	15	5		5	33.3%
18	4	12	4	8	300.0%
	400	351	58	293	87.8%

沖縄県社保協ニュース



沖縄県社会保障推進協議会
 会長 新垣安男 事務局長 高崎大史
 那覇市古波蔵 4-10-53 健康企画ビル 3階
 沖縄民医連内 098-833-3397 Mail:okisyaho@gmail.com

20230707
 2023-002
 《部内資料》

速報 県民の命を守るために 社会保障制度の拡充を求める 沖縄全県自治体キャラバン 2023

7・7キックオフ集會に 80 名超参加



特別講演は
 中央社保協林事務局長



○感想より

特別講演 社保情勢と課題 中央社保協林事務局長報告の感想と質問
 日本における社会情勢について理解できた。私たちの医療・介護現場と直結する課題であり、コロナ禍の中で、国民の生活がきびしい状況の中、社会保障費が削られています。自治体キャラバンに参加し、一国民として声を上げていこうと思いました。

1. 林信浩氏（中央社保協事務局長）講演の感想や質問 医療
 現在の政府の政策は、単独の増強を行う一方で、社会保障に関しては削減傾向にある事で、国民生活や医療に悪影響を与えている事がわかりました。世界的には介護・医療・福祉に拡大投資が進んでいる中で、日本が逆方向の政策をとっているのか、理解が苦しむ状況だと思います。もっと介護・医療・福祉へのしかりと税金を付けてほしいです。数、子どもを育てている身としては、子どもの医療費や教育にも目を向けたい。可能な限り厚い保障をお望みしています。

詳細は後日報告します
 当面の行動提起

- ①感想文や質問を事務局まで
 グーグルフォーム <https://forms.gle/EpSfrBbjsCU7CPobA>
- ②キャラバン参加登録 <https://xgf.nu/RAXCp>
- ③714 マイナンバー緊急学習会参加を <https://forms.gle/wgrLV5yTENatf43eA>

*資料集⇒<https://xgf.nu/3vMZw> *動画⇒<https://xgf.nu/5TNh>

今後のキャラバンや社保活動で提案や参加の抱負をお願いします
 できる限り時間と労力と参加したいと思っております。社会保障が充実して私たちの活動が不要になる日がいつか来るとは思いません。自分自身も（7-11Vホト）夜食作 不自由なく健康で文化の生活がしたい。が当たり前にあるまでがんばります。

沖縄県社保協ニュース



沖縄県社会保障推進協議会
会長 新垣安男 事務局長 高崎大史
那覇市古波蔵 4-10-53 健康企画ビル 3階
沖縄民医連内 098-833-3397 Mail:okisyaho@gmail.com

20230719
2023-003
《部内資料》

マイナンバー制度の問題点を解明 緊急オンライン学習会に80名参加 マイナンバー強制の黒い狙い(沖商連事務局長 知念三四志氏) マイナ保険証強行の問題点(全国保団連事務局 上所聡子氏)

7月14日、産業支援センターとzoomで各団体を結んでマイナンバー制度緊急学習会を開催しました。当初の予定の倍の80名以上が参加。マイナ保険証トラブルが続く中、関心が高まっているようです。しかし大事なことは、マイナ保険証強行だけではなく、マイナンバー制度の隠された狙い(国民統制、徴税強化、医療費抑制のツール)があることも教えていただきました。そしてまだたかえる段階であることがわかりました。



マイナンバー提出しない権利の尊重を！ 受療権を守るため保険証廃止をやめさせよう！

①個人はマイナンバー提出を拒否できる(裏面宣言書参照)

②24年秋の保険証廃止はまだ止められる！

マイナ保険証義務化強行は7割以上の国民が反対し、内閣支持率も急落しています。そもそもの設計ミスも相次いでいて、逆に不便非効率も可視化されてきました。

何から何まで紐づけている先進国は日本以外ありません

与党内部での異論も高まり、野党からは「保険証廃止」法案の廃止法案も提出されています

☆8月スタートする「マイナ保険証強行、今の保険証廃止」反対署名運動にご協力をお願いします

☆YouTube限定公開 <https://youtu.be/0zLQEkAflQ> 当日資料集 <https://xgf.nu/4kwuF>

感想抜粋

マイナカードについて詳しく知ることができました。紐づけられる情報の多さにびっくりしました。子供の奨学金の申請でも番号を求められますが、「私はマイナンバーを提出しない旨の宣言書」を提出したいと思います。諸外国でも共通番号は憲法違反や国が信頼されていないなどの理由で実現できていないので、日本も国民の運動でやめさせることができると思います。中国・ロシア・北朝鮮などの独裁国家ではどうなっているのか知りたいと思いました。

マイナンバーカードで紐づけする内容が多岐となっており、恐ろしく感じた。諸外国では廃止の動きがある中で日本は逆行。全商連が早い段階から地道に要請行動などを実施し、問題点の指摘してきた点には感心しました。多くの国民が一緒に考えなければいけない課題です。共に頑張ってください。

発行責任：〒900-0024 那覇市古波蔵 4-10-53 健康企画ビル 3階 沖縄民医連内高崎大史

*FAXニュースをあらため「事務局ニュース」として通算を引き継ぎます。 部内資料

社会保障の危機共同の力でおしかえそう

県民の命まもる社会保障拡充へ

沖縄県全県自治体キャラバン 2023 速報ニュース3号

国頭村、東村、名護市も台風のため9月に延期！

西原町キャラバン 9名参加「補聴器補助」継続

「国保傷病手当と公契約条例は検討する」

「生保申請書はダウンロードできる」「就学援助は生保基準の1.5倍まで拡大」
大宜味村(6名参加)今帰仁村(6名参加)で「子ども医療費無料化署名を職員に配布協力する」(両自治体とも村長が賛同メッセージ寄せています)

参加登録は、250名(400名目標の61%)

引き続き、事前登録の呼びかけをお願いします

	要請数	合計	到達
1 民医連	150	127	84.7%
2 生協本部	30	16	53.3%
3 生協支部	40	14	35.0%
4 医労連	15	10	66.7%
5 保険医協会	15	10	66.7%
6 自治労連	4	0	0.0%
7 県労連	1	0	0.0%
8 沖教組那覇	5	0	0.0%
9 生健会	15	7	46.7%
10 沖商連	40	16	40.0%
11 新婦人	20	6	30.0%
12 母親大会	8	9	112.5%
13 民青	1	0	0.0%
14 共産党	20	4	20.0%
15 年金者組合	15	7	46.7%
16 建交労	2	0	0.0%
17 きょうされん	15	4	26.7%
18 その他	4	20	500.0%
	400	250	62.5%

キャラバン懇談必要資料

①自治体アンケート 2023 冊子

<https://xgf.nu/kCrSm>

②キャラバン当日資料集四訂版

<https://xgf.nu/uVmnk>

紙媒体で希望は

部数を事務局まで

沖縄県社保協ニュース



沖縄県社会保障推進協議会

会長 新垣安男 事務局長 高崎大史

那覇市古波蔵 4-10-53 健康企画ビル 3階

沖縄民医速内 098-833-3397 Mail:okisyaho@gmail.com

2023.8.21

2023-005

《部内資料》

命と現場を守る社会保障拡充へ 2023年度自治体キャラバン

台風で5自治体延期しましたが、

前半 10 自治体終了

西原・大宜味・今帰仁・本部・宜野座・恩納・金武・読谷・嘉手納・北谷
厳しい中で貴重な前進回答も

「学校給食費今年から完全無償化(恩納村)」

「来年度以降に加齢性難聴の補聴器購入補助(嘉手納町)」

「子ども医療費無料化署名に協力(大宜味村、今帰仁村ほか多数)」

* 国保統一(R10年に向け)で国保税引き上げの圧力強まる

* 要介護 1.2 の市町村事業への移行拡充には反対多数

* 公契約条例は初めて聞いたという自治体が多い



2023.8.9

大宜味村キャラバンの
写真紹介

県社保協から6名
行政から2名参加

○感想文紹介(参加された方は感想報告をお寄せください)

《西原町キャラバンで》

* マイナンバーの事例のように、現場のトラブルをじかに伝える機会は重要だと感じました。

* 自治体単位で活動を聴く場があることは住民が安心してまちづくりができると感じました

* 厳しい中西原町での補聴器補助は評価したい

* もっと国民全体が豊かになるよう国は税金を使ってほしい

《金武町キャラバンにて》

* 基地再編交付金を財源としている制度があるが交付金が減額された場合、サービス縮小にならないか心配だ

* 18歳まで子ども医療費無料化署名運動に協力する姿勢がみえたことはよかった

社会保障の危機共同の力でおしかえそう

県民の命まもる社会保障拡充へ

沖縄県全県自治体キャラバン 2023 速報ニュース4号

特報

8月22日豊見城市キャラバンで 無低診の薬代補助 R6年実施と回答！

8月22日現在

キャラバン参加予定 320名に 昨年水準に並ぶ！

8月23日以降の予定

8月23日 AM 中城村キャラバン

8月23日 AM 糸満市キャラバン

8月23日午後 浦添市キャラバン

13時30分 市役所ロビー集合 対面実施

8月24日午前 那覇市キャラバン

9時 那覇市役所ロビー集合 対面実施

8月24日 PM 南城市キャラバン

8月25日 AM 南風原町キャラバン

8月28日 PM 与那原町キャラバン

8月31日 AM 石垣市キャラバン

8月31日 PM 宮古島市キャラバン

9月1日 PM 県庁キャラバン

13時30分 県庁ロビー集合 対面実施

9月4日 PM2-4時 名護市オンライン

9月5日 AM10時-12時 国頭村オンライン

9月5日 PM2時-4時 伊江村オンライン

9月6日 AM10時-12時 東村オンライン

9月14日 PM2時-4時 八重瀬町オンライン

10月18日 AM 沖縄市キャラバン

2023年度 自治体キャラバン（要請と懇談）報告書

市町村名：豊見城市

日 時： 2023年8月22日 14-1(報告作成者 高崎大史)

参加者人数	沖縄県社保協側 28名	市町村側 情報待ち
団体別参加者の名前	赤嶺(メディコープ)長濱(沖協)儀間(健康企画)大城(かりゆし)川上(かりゆし)高嶺、大城、上里(とよみ)与儀(沖協)玉城(とよみ)平良(とよみ)照屋(とよみ)上田(わらていーだ)桑木(生協本部)島袋(生協本部)大城(生協支部)新垣(生協とよみ支部)伊計(生協とよみ支部)赤嶺(生協座安支部)照屋(生健会)前田(沖商連)原国(新婦人)新垣、瀬長、瀬長、真栄里(共産党)山里(年金者組合)高崎(社保協)以上28名	
冒頭あいさつ 事例紹介	豊見城市長 徳元つぐと 豊見城市社保協共同代表 山里昌毅 沖縄協同病院地域連携課 長濱宗太	
懇談の特徴点	①国保・医療 民商 前田潤氏 たくさん質問あったので割愛して回答 傷病手当を自営業へ⇒他市の状況踏まえて対応 子どもの均等割り廃止⇒国へ要請 法定外繰り入れ⇒国保は2割、ほかの市民の負担になってしまう 国保法44条少ない、周知を⇒相談には丁寧に対応 ②子育て支援 新婦人 原国氏 18歳まで子ども医療費無料化⇒拡充すべきと考える。市長会通じて要請。 学校給食無償化⇒物価高騰対応、小学校月額800円中学生900円支援している。さらなる支援は県で動きがみられるので共同で。 第3子からではなく実施を要望。県より早めに実施は？⇒県へは完全実施を要望 第3子からの世帯は豊見城市でどれくらい？後日回答をお願いします 就学援助拡充⇒生保基準の1.5倍に拡大。認定率上がらない要因は生保級地の問題。 入学説明会、入学式、始業式での広報は？⇒入学案内文書にいていく。式当日は検討。 保護費の1.5倍を年収でもっとわかりやすい広報を⇒検討しているところ ③介護 わらていーだ 上田氏 ○2割負担反対⇒負担増への懸念ある。広域連合と協議 ○ケアプラン有料化⇒利用のハードル懸念。広域連合と協議 ○要介護12の総合事業移行⇒広域連合と協議 ○物価高騰への支援⇒県と連携 ○認知症患者市内で900名 要介護認定率低い なぜ低い？⇒認知症対策重要、オレンジカフェ。 ○国への要請を広域連合に提起することが重要なはず⇒定期的に課長会議開催。 ○要介護12の市町村事業「移行させるべきではない」⇒本市としては望ましくないが広域連合が決める？○市町村事業	
	④障がい者支援 ①65歳以上介護保険優先原則の弾力的運用 ⇒本人の不利益にならないように運用。介護保険の同様なサービスは促すが強制はしない 負担軽減還付⇒まだ整備していない。今後整備していく 介護保険申請されなかった場合は⇒引き続き、障害福祉利用 ②障がい者雇用 知的や精神の採用は？⇒身体の試験にとどまっている。他市では広いので差を感じている。 採用試験の枠に「身体」に限定 ⇒○「限定」は遅れている。他市の研究を ⑤文化的生活保障 生健会 照屋つぎ子氏 ○チラシポスター⇒ポスターは作成。庁舎のみ、関連施設へ拡大したい 評価するカラー化で拡大を ○14日以内決定⇒近年改善 79%まで到達。 ○扶養照会⇒他市の事例検討 ○財産処分⇒申請で可否判断 ○無低薬剤補助⇒令和6年度からの事業開始で考えている ⑥年金、高齢者 年金者組合 山里昌毅氏 ○年金最低保障 マクロスライド⇒物価高騰は厳しい。要望を検討していきたい ○無年金者⇒実態把握どのようか検討したい ○加齢性難聴への補聴器助成⇒広報誌で周知、今年の申請者は15名。 閉会挨拶 県社保協副会長 大城郁男氏	

2023年度 自治体キャラバン 参加者感想文用紙

市町村名： 豊見城市

日時： 8月22日

参加場所： Zoom

報告者（所属 いしはら 名前 いしはらあけみ）

懇談の特徴・感想・意見・気になることなど

① 国保医療②こども③介護④障害⑤生活保護⑥高齢者

- ① 豊見城市の国保税が県内で一番高い事を知り、驚きました。豊見城に住んでいたのに知りませんでした。こんなに大きな負担では生活が苦しくなってしまう。私が知らない部分で、こういう事はもっとあるんだろうと感じました。
- ② 保育の現場から、保育士を増やすための予算を！とお話ししていましたが、簡単には人員を増やせない保育園側の現状があり、心苦しくなりました。子どものためにも、先生側が安心して働けるようにしてほしいです。
- ③ 介護の改善では、アンケート結果からこのままでは必要なサービスを減らすしかなく、健康に暮らせなくなってしまうと感じました。

② 全体を通じて

事前学習資料や当日の資料、懇談を通して、自分が知らない事が多かったのが勉強になりました。こうやって行政側に訴えることで動くこともあるんだと感じました。無休診の方のお薬代の補助が、しばらくストップしていましたが、キャラバン中に「来年度からやる予定です」と聞いて、嬉しかったです。

ほか

2023年度 自治体キャラバン 参加者感想文用紙

市町村名： 豊見城市

日 時： 2023年 8月 22日

参加場所： Zoom

報告者 (所属 済美大学 名前 山本 悠希)

懇談の特徴・感想・意見・気になることなど	<p>① 国保医療②子ども③介護④障害⑤生活保護⑥高齢者</p> <p>① 年間国保税額は他市町村と比べて高い 物価高騰等もあり、影響が大いと考えられ、 傷病手続等に関して、自営業やフリーランスは対応できずいては、<u>貧困問題</u>となっている</p> <p>② 学校給食無料化に向けて、市では小学校、中学校をそれぞれ毎月200円の支拂金の増額し、県と兼ねている - 医療費無料制度も18歳までに引き上げる予定が500万円分、拡充に入って検討している - 保育行政について、園を増えたり、保育士確保に向けて動いているが、定員割れ 空室施設も増えているが、 特徴 児童も増えている、ミスマッチな現状の問題も</p> <p>③ 介護保険利用料の2割負担対象の拡大、ケアプランの前払の検討等、利用者負担増が検討されている 広域連合と協議を重ねながら、市町村の財源内で対応できずは、上限まで持ち出しがはたかばかか確保</p> <p>④ 作品展や就業に関して、障がい者に対して活躍出来る事業の本拠地があるが、知的や精神面の障がいも持っている方の場合は、まだ「まだ」少ない 要介護認定定員が少ない現状、カフェなど 広場でできる場を作っている</p> <p>⑤ 貸付料が高く、希望内が少なく、申請難可取リが、公営住宅も空室の現状あり、取り組む必要、 ワークポートも大切なる、<u>遺品</u>などの家財も相談にのり、介入、双方、必要性も介助を行っている、保有も可</p> <p>② 全体を通じて ④、年金、無年金者の収入、福祉サービスの取り組みがある</p> <p>・同じ沖縄県でも、市町村によって特性が大きく、暴落、財政にも大きく関わっていると感じた。 子どもから高齢者まで幅広い年代が、安心安全に任せていける取り組みをされている 活用できるところを増やす様な、広報の方法や、介入の方法も考えたいと、いけたり。 保育の場を増やしても、待機児童がいずれも、定員割れしている場もあり、その場に合わせて取り組む必要があり、 をいいたる為の調査や介入、<u>認知</u>周知する方法も大事である</p>
ほか	(Blank)

ご協力ありがとうございました。まとめと今後のキャラバンに活かしていきます。

集約は 那覇市古波蔵 4-10-53-3 階 県社保協事務局

f a x 098-833-3398 m a i l okisyaho@gmail.com までお願いします。

沖縄県社保協ニュース



沖縄県社会保障推進協議会

会長 新垣安男 事務局長 高崎大史

那覇市古波蔵 4-10-53 健康企画ビル 3階

沖縄民医連内 098-833-3397 Mail:okisyaho@gmail.com

2023 8 30

2023-005

《部内資料》

命と現場を守る社会保障拡充へ 2023年度自治体キャラバン 前半 21 自治体終了

8月23日浦添市

8月24日那覇市では対面で実施

*詳細は報告用紙参照

那覇市キャラバン 28名参加

前向きな回答続々

- 国保資格証新規発行停止を継続
- 学校給食無償化 9月から3月まで実施
- 要介護12の市町村事業への移行は受け入れる段階にない
- 生保ポスター掲示を全自治会へ
- 加齢性難聴補聴器助成拡充

8月24日那覇市キャラバンの様子



8月23日浦添市キャラバンの様子



Zoom アドレス再掲します 紙資料は、各団体配布分をご活用下さい
足りない場合は予備がありますので県社保協までご一報ください

まだ変動ありそうですがご協力お願いします

8月31日 AM 石垣市キャラバン ミーティング ID: 886 5923 1248 パスコード: 224103

8月31日 PM 宮古島市キャラバンは、10月に延期になりました

9月1日 PM 県庁キャラバン 13時30分 県庁ロビー集合 県議会棟4階 台風で延期の可能性がありますが

9月4日 PM2-4時 名護市オンライン ミーティング ID: 829 1668 8695 パスコード: 804361

9月5日 AM10時-12時 国頭村オンライン ミーティング ID: 851 2172 9664 パスコード: 586180

9月5日 PM2時-4時 伊江村オンライン ミーティング ID: 817 4284 9291 パスコード: 769484

9月6日 AM10時-12時 東村オンライン ミーティング ID: 834 6390 4894 パスコード: 721267

9月14日 PM2時-4時 八重瀬町オンライン ミーティング ID: 842 4756 8742 パスコード: 143383

10月18日 AM 沖縄市キャラバン ミーティング ID: 869 8772 0352 パスコード: 125702

キャラバン前半懇談での前進した回答を紹介します

- 冒頭で徳元市長挨拶（豊見城市）新垣副町長挨拶、同席（南風原町）
- 国保資格証新規発行を停止、解除をすすめる（那覇市）
- 国保44条の利用が少なく周知されていないので周知に努める（北中城村 他多数）
- 就学援助基準を前年1.2⇒1.3へ拡充（宜野湾市）
- // 1.3⇒1.5へ拡充（豊見城市）1.5堅持（西原町）
- 18歳までの医療費無料化拡充 今年10月から（中城村）
- 18歳まで国の制度で医療費無料化を求める署名への協力承諾（大宜味村、今帰仁村 読谷村他多数）
- 学校給食無償化9月開始3月まで。コロナ給付金で（那覇市）
- 学校給食無償化 R5年度より完全実施（恩納村）
- 公契約条例について検討。会計任用職員にも適用研究（西原町）
- 全国町村会にて介護報酬引き上げ国へ要請へ（南風原町）
- 要介護12の市町村事業への移行反対（那覇市、嘉手納町ほか多数）
- 介護保険ケアプラン有料化に反対（中城村）
- 介護保険補足給付見直しについて調査を行う（那覇市）
- 要介護認定者への障害者控除認定書送付 前向きに検討（恩納村 宜野座村）
- 要介護認定者へ障害者控除認定書を送付している（嘉手納町）
- 要介護認定者へ障害者控除認定書が増えるよう検討する（北中城村）
- 生保周知ポスター掲示を全自治会や市立病院へ拡大（那覇市）
- 生保周知ポスター新たに作成へ（浦添市）
- 生保周知ポスター、本庁舎以外へ拡大検討（豊見城市）
- 生保周知ポスター作製について中部福祉事務所と相談する（読谷村 北中城村）
- 生保申請書はHPからダウンロードできる（読谷村）
- 無料低額診療事業への薬剤補助事業をR6年より実施（豊見城市）
- 生活保護HPを厚労省並み「国民の権利です」に改善 今後検討（恩納村 北中城村）
- 公営住宅連帯保証人の廃止を検討（恩納村 金武町他多数）
- 加齢性難聴への補聴器購入助成費を今年度実施開始予定 9例目（与那原町）
- 加齢性難聴への補聴器購入費助成を来年度実施検討中 10例目（嘉手納町）
- 成年後見制度利用促進のため社協に権利擁護センターを設置（北中城村）

しかし一方で、国の制度改悪や圧力のもとで、

- 国保税を段階的引き上げ
- 介護保険料は上がっていく
- 国の政策に従うという回答も多く、おおもとの国の政治を変えていく重要性も感じられました。
財政難や人出不足で住民サービスが疎かになれば、こどもの貧困対策や災害対応も後手に回ることになります。自治体での正規雇用と人員増を社会保障の観点からも国へ一緒に要求していきましょう

2023年度 自治体キャラバン（要請と懇談）報告書

市町村名：那覇市

日時： 2023年8月24日 930-1 報告作成者 高崎大史

参加者人数	沖縄県社保協側 27名	市町村側 情報待ち
団体別参加者の名前	宇根(メディコープ) 渡嘉敷(メディコープ) 長(沖協) 長嶺(沖協) 山城(沖協) 長嶺(沖協) 新垣(沖協) 大城(健康企画) 玉城(ゆがふ苑) 新垣(那覇民主診療所) 香村(生協本部) 大城(生協本部) 西村(生協首里西支部) 具志(生協首里東支部) 長尾(自治労連) 仲西(生健会) 浦崎(生健会) 神谷、西中間、玉城(那覇民商) 久手堅(新婦人) 波平(母親大会) 西中間(日本共産党) 安良城、梅澤(年金者組合) 喜屋武(きょうざれん) 高崎(県社保協) 以上27名	
懇談の特徴点	冒頭あいさつ 那覇民主診療所事務長 新垣司 事例紹介 沖縄協同病院地域連携課 長氏	
懇談の特徴点	<p>①国保・医療 那覇民商 神谷氏より要請 回答⇒○国庫補助財政支援要請は引き続き実施する○資格証新規発行停止を継続、解除を進めている○差押増加はコロナ給付金受けでも滞納解消されなかった分○マイナ保険証情勢や国の動向を注視○国保統一、アルファ値0.5 統一目標年度は定めていない</p> <p>②子育て支援 新婦人久手堅会長より ○学校給食無償化 →今年度9月～3月まで7か月はコロナ給付金で無償化 ○奨学金は後日回答 母親大会連絡会 波平氏より ○就学援助 単価が変わらず足りなくなっている。追加負担が大きくなっている。学校で負担している金額を調査してほしい。中学だと20万円を超える。ぜひ調査してほしい ⇒担当欠席 後日回答 ○保育 保育士配置基準改定⇒子ども政策課長回答 議会で無直し意見書 国の動向注視 国も見直しの動きあり、ただし「加算」？見直しは必要ととらえている ○子どもの権利条約の研修と条例制定⇒子ども政策課長回答 公約で条例制定を掲げており、準備を進めている。団体との意見交換進めている。国の基本法学習している。 ○生理用品をトイレに⇒担当欠席 後日回答 ○18歳まで子ども医療費無料化⇒県と歩調を合わせていく 職員への署名協力を依頼 ○公契約条例⇒令和3年から理念型で制定。あらゆる職種に賃金基準ものすごい議論が必要。賃金の受領書と守られているか膨大なチェック</p> <p>③介護 にじの会 玉城好史氏より ○2割負担・ケアプラン有料化⇒必要な方の抑制につながる。国の動向注視。全国市長会で提言 ○要介護12の市町村事業への移行⇒現段階多様なサービス受け入れる体制はない。考えにくい ○物価高騰への財政支援 介護報酬改定で⇒全国市長会で高齢者福祉施設へ支援拡充を提言 ○補給給付削減見直しを 事業者調査も必要⇒利用者調査手法検討中 ○特養入所基準 介護度1に 入居中2になった方への柔軟な対応⇒国の動向注視 ○老健多床室部屋代徴収⇒全国市長会へ提言検討</p> <p>④文化的生活保障 生健会仲西会長より ○生保周知広報ポスターチラシ⇒チラシまでいかないがポスター掲示今年度から全自治会や市立病院へ拡大 ○14日以内の保護決定 6割台まだ努力最低8割⇒資産調査初回訪問で、⇒法定事項は守るべき。 ○扶養照会 2,400⇒1100 3類型停止で激減 やめるべき⇒可能性のある範囲で継続 ○相談体制 133-102 国基準足りていない 社会福祉士の内訳を教えてください 50%ほしい⇒足りていない心配している。増員要求している。内訳は後日回答 ○困窮者自立支援 居住支援事業未実施⇒住宅で困っていることは共有</p> <p>⑤年金、高齢者 年金者組合 安良城さんより ○聞こえの保障 加齢性難聴への補聴器助成 拡充を⇒全国市長会へも提言 ○利用状況は、令和3年度24名 4年度35名 869800円 ○コミュニティバスきめ細かく⇒福祉バス巡回、公共交通割引実施している</p> <p>⑥障がい者支援 ○65歳からの介護保険優先原則の弾力的運用 ⇒65歳になる前に説明。介護保険申請しなかった方に障害福祉打ち切ることではない ○障がい者雇用⇒会計年度任用職員の障害者枠 種別を限定せず募集 ○交流促進⇒回答書にある通り ○那覇市の日中支援事業減少で不安</p>	
後日回答約束事項	○高校生への奨学金の内容○就学援助 学校納付金の調査 ○生活保護のケースワーカー102名の有資格者の割合、特に社会福祉士の割合	

2023年度 自治体キャラバン 参加者感想文用紙

市町村名: 那覇市

日 時: 2023年8月24日

参加場所: 那覇市役所

報告者 (所属 _____ 名前 _____)

<p>懇談の特徴・感想・意見・気になることなど</p>	<p>① 国保医療②子ども③介護④障害⑤生活保護⑥高齢者</p> <p>又付保険証一本他は市も悩みどころと。矛盾が表れている。他の自治体も大部分 終了済み、共同して廃止へもしていきたい。</p> <p>国保の滞納にかかると差し押さえや 生保申請時の扶養照会などで 多くに止められている問題について かんたん包囲し 話めてきた、さらに力を入すところ。</p> <p>介護保険関連では「国の動向を注視しながら検討」の回答が多く 打ち打ち厳しい面が強い。</p> <p>② 全体を通じて</p> <p>「ミヤシロ子も教育、保育、福祉の予算を」の発言には 内心 共感の輪が広がったのでは。</p>
<p>ほか</p>	

ご協力ありがとうございました まとめと今後のキャラバンに活かしていきます

集約は 那覇市古波蔵 4-10-53-3 階 県社保協事務局

f a x 098-833-3398 m a i l okisyaho@gmail.com までお願いします

2023年度 自治体キャラバン 参加者感想文用紙

市町村名: 那覇市

日時: 8/24

参加場所: 那覇市役所

報告者 (所属 100 名前 1)

<p>懇談の特徴・感想・意見・気になることなど</p>	<p>① 国保医療②子ども③介護④障害⑤生活保護⑥高齢者</p> <p>⑤について、私も雇事課にして生活保護の担当であることであつた大変興味深く拝聴しました。</p> <p>那覇市のケースワーカーが国の配置基準人数の133名に対して102名と31名不足している定数におどろきました。那覇市側から生活保護の対象者が急増しているとの事、それに対応するよう配置要請をしているか問に当たらないとの事、との返答ありました。</p> <p>しかし、最終の電-フ-ネットである生活保護に ② 全体を通じて 対しては、行政はより優先的に対応しなくてはならないと感じました。</p> <p>又、生活申請からその可否までの混雑は14日以内で対応できていない件について、調査で訪問してその対象者の体調不良等で対応が難しい理由を那覇市があげていました。が、5分程度の体調不良が</p>
<p>ほか</p>	<p>ある方は、より重度な困窮な状態におろしているのだから、より迅速に迅速に対応しなくてはならないのではと感じました。</p> <hr/> <p>全体を通して、活発な意見交換や、要請があり、時間内に終わらない位でした。より深い議論に出来る為、もう少し時間をとってもらえれば検討頂きたいと思っております。</p>

ご協力ありがとうございました。まとめと今後のキャラバンに活かしていきます。

集約は 那覇市古波蔵 4-10-53-3 階 県社保協事務局
 f a x 098-833-3398 m a i l okisyaho@gmail.com までお願いします

2023年度 自治体キャラバン 参加者感想文用紙

市町村名： 那覇市日 時： 8/24(木)9:30~12:00参加場所： 那覇市役所 10階 1001会議室報告者(所属 メディコブおきなわ 名前 三浦 浩一)

懇談の特徴・感想・意見・気になることなど	<p>① 国保医療②子ども③介護④障害⑤生活保護⑥高齢者</p> <p>①国保料のアンケート結果をみて、基本的に高額という印象を持ったが、特に那覇市は、かなり高額と感じた。差し押さえの件数も那覇市は多かった。</p> <p>②子供医療費や給食費の予算をもっと増やしてほしい。軍事費よりも子育て支援、ミサイルよりも給食費を充実させてほしい。</p> <p>③ケアプランの有料化や要介護1.2の総合事業への移行など今後危機的な状況になりそうな制度について見直しをしてほしいと感じた。さらに物価高騰やコロナによる介護事業所の経営も守ってほしいと感じた。</p> <p>⑤コロナ禍、物価高騰の中生活保護受給者は増えてきていると感じています。その制度の充実と啓蒙をもっと頑張してほしいです。</p> <p>⑥高齢者の補聴器の問題、年金問題も深刻な問題です。訴えてもらった方の切実な声が行政にきちんと届いてほしいです。</p> <p>② 全体を通じて</p> <p>今回の会議室は、少し広めだったので前回より良かったです。また時間は配分も問題なかったと思うが、那覇市は、所要時間3時間とかなり長かったので、座っているのが結構大変だった。全体的に那覇市の回答としては、国の動向を注視し、足並みをそろえたいという発言が多かったが、自治体から先立って頑張してほしいと感じるところが多かった。</p>
ほか	

ご協力ありがとうございました まとめと今後のキャラバンに活かしていきます

集約は 那覇市古波蔵 4-10-53-3階 県社保協事務局

f a x 098-833-3398 m a i l okisyaho@gmail.com までお願いします

沖縄県社保協ニュース



沖縄県社会保障推進協議会
 会長 新垣安男 事務局長 高崎大史
 那覇市古波蔵 4-10-53 健康企画ビル 3階
 沖縄民医連内 098-833-3397 Mail:okisyaho@gmail.com

20230907
 2023-007
 《部内資料》

命と現場を守る社会保障拡充へ 2023年度自治体キャラバン 県庁要請実施 15団体 24名参加

9月1日、自治体キャラバン 2023 県庁要請懇談を行いました。県内 15 団体から 24 名参加。医療や介護の現場から実態もアピール

○国保税引き上げにつながる国保統一「期日明記せず、医療費水準格差是正を優先」国保財政に国の支援を引き続き求めていくと回答がありました。

○マイナ保険証の滞納者すぐ 10 割負担？⇒九州ブロック会議が昨日行われ、短期保険証の運用に懸念が出された。

○介護保険について、2 割負担のアンケート結果や人材不測の現状を紹介。県も「これ以上の負担増は望ましくない」「国の負担率を増やすよう要請」と回答

* 詳細は裏面、県庁キャラバン報告書ご参照ください



新垣会長より要請書手交



医療費無料の対象拡大要請 県社保協、県と意見交換

県内の医療・福祉関係の団体でつくる県社会保障推進協議会（新垣安男会長）は1日、県にこども医療費無料化制度の対象年齢拡大など社会保障制度の拡充を求める要請に関し、県庁で担当者らと意見交換した。

同協議会が1998年から毎年実施している県内自治体への要請懇談行動の一環。本年度は県と41市町村の全ての自治体担当者と意見交換を行う予定だ。

同協議会側は意見交換で医療費無料



社会保障制度の拡充を求め意見を述べる県社会保障推進協議会のメンバーら＝1日、県庁

制度を18歳まで拡充することや、学校給食費の無償化、加齢性難聴者の補聴器助成など116項目を要請した。

県の担当者は「国に対し全国知事会などを通して要請している」「市町村と協議した上で国の動向を注視する」「他県と連携しながら検討する」などと回答した。

☆引き続き、自治体キャラバン終盤日程成功へご協力お願いします。参加報告にもご協力お願いします

9月14日 PM 2時-4時 八重瀬町オンライン ミーティング ID: 842 4756 8742 パスコード: 143383

10月18日 AM 沖縄市キャラバン ミーティング ID: 869 8772 0352 パスコード: 125702

10月初旬 離島12自治体とオンライン懇談予定 日程未定 宮古島市 うるま市

2023年度 自治体キャラバン（要請と懇談）報告書

市町村名：県庁

日 時：9月1日14時—16時5分 報告作成者 高崎大史

参加者人数	沖縄県社保協側 24名	市町村側 29名
団体別参加者の名前	別紙参照 ○新垣安男(県社保協会会長) ○長原野(沖縄協同病院地域連携課課長) ○知念三四志(県商工団体連合会事務局長) ○宮里節子、里道昭美(新日本婦人の会) ○波平文子(母親大会連絡会事務局長) ○長尾健治(自治労連沖縄事務所長) ○東江勇(全日本建設交運一般労働組合沖縄支部)○津波古早苗(沖縄医療生協介護事業課課長)○西仲ゆかり(沖縄医療生協本部)○玉城好史(社会福祉法人にじの会) ○宮城僚太(きょうされん沖縄支部事務局長)○仲西常雄(生活と健康を守る会連合会会長)○島袋朝一(生活と健康を守る会連合会事務局長) ○小池勲(年金者組合沖縄県本部委員長)○宮城正(年金者組合沖縄県本部)○名嘉共道(県民主医療機関連合会事務局長)長嶺 潮平 平良(沖縄協同病院)○高崎大史(県社会保障推進協議会事務局長)○玉城ノブ子(県議)○穴井輝明(県労連議長)○宮城達(沖教組那覇支部)以上24名	
	冒頭あいさつ 県庁 統括官 県社保協 新垣会長 事例報告 長原野 沖縄協同病院地域連携課	
懇談の特徴点	①国保・医療 ○国保統一⇒2024年統一は行わないことで2月に正式に確認。第3期(6年間)では、赤字解消と医療費水準の平準化を先に進める。時期は明記していないが、条件がそろえば実施する。 ○子どもの均等割り保険料 いくつかの自治体で均等割りの大幅値上げ。収入によらない人頭税で不平等。⇒子どもの均等割り免除拡充を国に要請している ○徴収研修はどこ主催？⇒年2回、県主催。 ○国保に傷病手当を 他保険にあるのに国保にない 認識は？⇒回答読み上げる ○マイナ保険証の滞納者すぐ10割負担？⇒九州ブロック会議が昨日行われ、短期保険証の運用に懸念が出された。 ○無料低額診療事業の最新通達は後日文書でいただく ②子育て支援 ○子ども医療費無料化⇒18歳まで無料化、県で総計32億円、国もペナルティ廃止の動きあり、全国一律制度を要請。国への請願署名に職員の協力を検討する ○学校給食費無償化⇒国へ要望している。4-8月保護者アンケート、情報踏まえ今後検討。報道とは違い、時期も内容も未定。 ○就学援助、高校生への就学支援制度 国の基準かわらず足りない 学校納付金調査⇒市町村担当者会議で情報共有。 ○教員不足、養護教員欠員、補充教員問題、実態把握は？正規率全国平均へ10%アップできる？解決策は採用増やすこと⇒免許はあるが教員についていない方への説明会開催、小中学校で養護の欠員は今ない、補充教員の数は把握していない、正規率改善に向けて、採用試験や定年見直し。 ③介護 ○利用料2割負担⇒利用者負担拡大は県も望ましいとは思っていない。国の負担見直し求めている ○総合事業の施設減少傾向、単価安く経営困難・きちんとしたサービス困難、要介護12の移行は無理がある⇒受け皿がまだ整っていない、認知症の方の重度化防止は専門職が必要などで時期尚早という意見も出て、第10期迄結論先延ばしになった。注視したい。 ○介護人材不足⇒全国平均よりはまだいいのだが、それでも厳しい。人気がない、CMやパンフ作成、外国人マッチング支援。処遇改善加算をとっていく事業所への支援。 ○65歳以上の障がい者の介護保険優先原則の弾力的運用 ④障がい者支援 ○障害者雇用とフォローアップ⇒人事課が欠席 担当課に伝える ○周知広報の工夫 ホスター那覇市と豊見城市実施⇒今年度からしおりに「国民の権利です」と明記。チラシも見直し、A3で4ページのチラシの内まる1ページを生活保護説明に使う。都道府県調査、2団体がポスター作製。 ○原則14日以内の保護決定。県の福祉事務所は決定率低く、改善されていない。分析と指導を⇒時間がかかるのは公文書？資産調査、進捗時間など ⑤文化的生活保障 ○扶養照会は廃止を、足立区は照会を希望されない場合、扶養照会を保留している。⇒厚労省通知、扶養が期待できない事例はしないでもいい。要件ではなく、一律実施はしない。 ○生活相談業務の質も向上を、社会福祉士専門職配置比率を5割に高める。⇒まず標準数確保、適正配置に取り組む ⑥年金、高齢者 ○加齢性難聴への補聴器補助。県から半額補助や兵庫県の独自制度ができないか⇒国の研究結果を見守るという回答の意味は、県の予算が取れないということ、介護予防に資するという研究結果が出れば、介護予防、認知症予防の予算を使って補助ができるかもしれない。⇒研究結果が出るまで時間がかかる。自治体の制度や住民要望尊重して実現してほしい ○高齢者に対する日本の考え方が問われる、欧州では普通に早期にやっている。生活レベル保持の問題、認知症の問題は	
後日回答約束事項	○無料低額診療事業の最新の通達文書（そのもの）	

2023年度 自治体キャラバン 参加者感想文用紙

市町村名：読谷村、石垣市、沖縄県庁

日 時：8月17日、8月31日、9月1日

参加場所：オンライン、沖縄県庁

報告者（所属 _____ 名前 _____）

懇談の特徴・感想・意見・気になることなど	<p>① 国保医療②子ども③介護④障害⑤生活保護⑥高齢者</p> <p>3自治体とも③「誰もが安心して介護サービスが受けられるように」の介護分野で発言をしました。市町村の回答のほとんどが、「国への要請は沖縄県や広域連合と連携し、実施するように努めます」となっていました。</p> <p>介護保険は、制度維持のため利用料金の自己負担を増やそうとしている又は要介護1、2を総合事業サービスなど利用抑制の改悪をしようとしている。今後、要介護高齢者や認知症高齢者が増えるので困る高齢者が多くなるのは目に見えています。</p> <p>もっと市町村や広域連合から反対の声をあげてほしいと感じました。</p> <p>また、自治体独自の介護サービスについても検討してほしい。</p> <p>移動手段の補助は全自治体で導入してほしいので自治体キャラバンで独自サービスについて調査をして市町村格差をなくしてほしいと感じました。</p> <p>② 全体を通じて</p> <p>国民健康保険加入者は傷病手当がないことを初めて知りました。</p> <p>当たり前にある権利だと思っていたので加入する保険で違うことが不思議です。</p> <p>自営業者やフリーランスの人が安心して生活ができるようにしてほしい。</p> <p>そもそも健康保険は1つにできないのか。制度理解が難しいのでシンプルにしてほしい。</p>
ほか	<ul style="list-style-type: none"> 自治体アンケート結果のデータはとても参考になる。 <p>これだけの情報量をまとめていることにびっくりしました。</p> <p>自治体職員にも活用してほしい。</p>

ご協力ありがとうございました。まとめと今後のキャラバンに活かしていきます。

集約は 那覇市古波蔵 4-10-53-3 階 県社保協事務局

f a x 098-833-3398 m a i l okisyaho@gmail.com までお願いします。

2023年度 自治体キャラバン（要請と懇談）報告書

市町村名： 南風原町

日 時：23年8月25日（金）10：00～12：00

場 所：オンライン

参加者人数	沖縄県社保協側 18人	市町村側 8名
団体別参加者の名前	高崎、安仁屋、原口（民医連）、島袋、湧川、石原（住）、上原（生協本部）、上原、松川（沖協）、当真、秋山、大城（南風原社保協）、玉城（那覇民商）、宮里、島袋（新婦人）、山里（かりゆしの里）、三浦（年金者組合）、宮良（メディコープ） 新垣副町長他7名	
懇談の特徴点	①国保・医療 ・2019年度、今年度保険税率あげた。2008年度から一般財源から法定外繰り入れをおこなっているが赤字。国から赤字解消求められている。 ・町村会を通じ、国へ国庫補助45%、均等割りの廃止など求めていく ・減免 77条、44条窓口相談時に知らせている。→広報誌、ホームページ、しおり等の配布で町民へ広報すように要請	
	②子育て支援 ・給食費3か月無償化を行った。・保育士の配置基準見直し国への要請検討していない ・就学援助1.3倍見直しの調査研究する ・テレビCM県放映を機会があれば要請する ・申請書は全世帯配布している ・学童待機児童56名、津峯山36名、2施設増、1施設減、待機児童なくすよう検討を要請	
	③介護 ・全国町村会にて介護報酬引き上げ国へ要請する ・介護職担い手づくり、小学4年生総合授業で認知症講座を行っている ・介護サポーター養成講座を行っている ・障がい者控除調査研究を行う	
	④障がい者支援 ・65才以上介護保険優先原則の弾力の運用を行っている。現在事例無し、打ち切りはしない ・雇用（肢体不自由、内部疾患）他無し、障がい種検討する	
	⑤文化的生活保障 ・捕捉率調査していない ・町に保護の決定権ないので周知が弱い、周知徹底を要請 ・ポスター検討していない ・県のしおり等活用している ・社協、パーソナルセンサー、福祉事務所の案内など行っている	
	⑥年金、高齢者 ・タクシーチケットのとりくみを評価する（22年4月～29件、23年度現時点30件） ・タクシーチケット月560×4枚（年48枚）・チケットの予算269万円 ・コミュニティバス調査研究する ・加齢性補聴器22年度1件、23年度3件、広報周知の徹底を要請	
後日回答約束事項	・外国人の子ども数、外国語での就学援助の書類作成（要請内容外質問）後日回答？	

2023年度 自治体キャラバン 参加者感想文用紙

市町村名： 南風原町

日 時： 2023年8月25日

参加場所： オンライン

報告者（所属 南風原町 名前 赤石 大）

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">懇談の特徴・感想・意見・気になることなど</p>	<p>国の動向を見て動いていくとの回答が多かったように感じました。</p> <p>町民の置かれている状況をしっかり調査した上で、必要な措置を自治体独自でも行ったり、国に要請するような主体性が欲しいと思いました。</p> <p>国保料の減免制度の周知徹底については、「やっている」との回答でしたが、中身を聞くと、受付窓口に来た人に案内するとの内容でした。社保協として、他の自治体ではポスターなど相談に来る前の人に届くようにしていることを伝えると、「他の自治体の対策を勉強し検討したい」との回答を引き出すことが出来ました。キャラバンの意義を感じました。</p>
<p>ほか</p>	<p>大学生の困窮状況等も今後伝えていければと思いました。</p>

2023年度 自治体キャラバン（要請と懇談）報告書

市町村名：糸満市

日 時： 2023年8月23日1000- 報告作成者 高崎大史

参加者人数	沖縄県社保協側	市町村側
	10名	情報待ち
団体別参加者の名前	高江洲(メディコープ) 宮平(沖協) 新垣(沖協) 赤嶺(糸診) 渡嘉敷(わらていーだ) 岡本(わらていーだ) 前田潤、西中間(沖商連) 山里(年金者組合) 高崎(県社保協)	
	冒頭あいさつ 事例紹介	大城（糸満市国民健康保険課）赤嶺（糸満協同診療所事務長） 宮平（沖協地域連携課）
懇談の特徴点	①国保・医療	前田(那覇民商) 国保こどもの均等割減免⇒全国市長会で拡充提言 傷病手当導入⇒他市町村と歩調合せる マイナ保険証について⇒国民に不安感ある。不安解消の意見は提出。ただし法令順守する 赤嶺(糸診) 無低診薬代補助検討依頼 周知はOK
	②子育て支援	子ども医療費無料化18歳まで国の制度で⇒町内で合意形成まだ。全県の実施がのぞましい。 署名するか市長が判断していく。○周辺市町村長は賛同、担当者から強く語っていく。 職員への署名紹介⇒検討する 学校給食⇒物価高騰分を補助。○少しでも早く独自補助を要請 就学援助11.3と5.9 援助率が11市で一番低い要因は？⇒全生徒に案内。 準要保護給付基準1.2を1.3に拡充できないか⇒拡充検討。金額も拡充検討する 保育士不足解消⇒事務負担軽減、補助者雇用、就職支援金、宿舍借り上げ、合同説明会など 待機児童の原因は⇒保育士不足 正規雇用、職員拡充⇒国へのはたきかけは不明、要望伝える 職員増やす計画(具体的には後日回答) 公契約条例⇒財政課 情報把握していきたい
	③介護	わらていーだ 渡嘉敷 介護財政支援⇒昨年度コロナ支援で1事業者12万円。今年度県の制度で… ヤングケアラー支援策⇒介護事業所への研修実施。 要介護12を市町村事業へ移行すべきという回答だが⇒支援1と2でも受け皿がないのが現状だが、介護保険全体を考えると移行すべきという回答になった。⇒包括支援センターとしては移行すべきではないと思う
	④障がい者支援	○65歳以上介護保険優先原則⇒介護決定具合見ながら引き継いでいく 介護保険を申請されなかった場合⇒打ち切ることではない 負担軽減措置⇒今年度から取り組む予定 障害者雇用 那覇市、名護市の採用実績から学んで⇒対象は全障害種 ほかの採用も検討する
	⑤文化的生活保障	生保ホームページ改定⇒まだ手付かず ぜひ見直しをお願いします 生保ポスターも検討を⇒参考にして検討する(データを送ること) 14日以内の決定41%他市より低い。分析は⇒調査に時間がかかる 扶養照会の実施世帯が多い。いわゆる3類型の削除が少ない⇒検討材料になりそうです
	⑥年金、高齢者	年金者組合 山里 国への要望項目、毎年同じような要望を出すのが厚労省からも同じような回答 年金の相談は？⇒申請のやり方は？毎月支給してほしい。など 加齢性難聴補聴器補助⇒他市の広がりがあるので検討する ひきこもり孤立8050問題対策⇒第3次地域福祉計画で支援具体化。自立相談機関窓口設置。 移動の自由 コミュニティバスなど⇒民間事業者活用で
後日回答約束事項	○職員を増やす計画 適正化 の具体的内容 人数など	

署名のお願い

沖縄のこどもたちの健やかな成長のために

国の制度で18歳まで子ども医療費無料化署名へご協力のお願い

2023年夏

沖縄県民主医療機関連合会

会長 座波政美

沖縄県における子どもの貧困率は全国平均の倍になっており、多くのご家庭で格差と貧困による生活困窮があります。必要な時に安心して医療機関を受診できることは、こどもたちの心身の健やかな成長のために必要不可欠であり、沖縄県民の要求でもあります。

自治体による子ども医療費助成制度は、急速に改善が進んでおり、2021年4月1日現在、政府厚労省調べで、18歳まで医療費助成をしている全国の自治体は、「通院外来」で47.2%（沖縄は34%）に達しています。

2018年4月より、自治体が独自に行う子ども医療費助成に対し、政府が科してきたペナルティー（国民健康保険国庫補助金の削減）の一部（就学前まで）が廃止されました。少子化対策に逆行するものと自治体関係者からも意見があがるなど長年の世論と運動の成果ではありますが、まだ不十分です。年齢制限をせず完全廃止すべきです。

また、沖縄県では、2022年4月から、中学卒業まで通院外来でも「一部負担なし」で「現物給付」による窓口完全無料化が実現しています。さらに県は18歳までの無料化拡充に意欲をみせています。また「子ども医療費無料制度広げる県民の会」呼びかけのアピールに応え、那覇市長、豊見城市長はじめ県内28市町村長が賛同メッセージを寄せています。今年6月議会では12議会（那覇市、うるま市、宮古島市、糸満市、南城市、南風原町、北谷町、与那国町、中城村、大宜味村、伊平屋村、伊是名村）で18歳まで医療費無料化意見書が採択されています。

大いに歓迎し、早期の実現を求めるものです。

すべての沖縄のこどもたちの笑顔のために、子どもの医療費助成制度における本土との格差を一日も早くなくし、18歳まで国の制度で無料化を求めていきましょう。

同封した国会請願署名運動へご協力をお願いします

*署名は12月末までに、沖縄民医連各事業所もしくは返信封筒で沖縄民医連事務局（那覇市古波蔵4-10-53 健康企画ビル3階）までお願いします

沖縄民医連 社保活動推進NEWS

2023年8月28日(月)

第27期 第44号

県連社保委員会

25の日行動実施 9名参加 子ども医療費無料化署名 18筆集まりました

8月25日の「25の日行動」は大雨が心配されましたが、奇跡的に雨があがり、パレット久茂地前で意気高く宣伝ができました。18歳まで国の制度で子ども医療費無料化を求める署名にシングルマザーの方から「ぜひ実現してください」と激励を受けたりしました。ご協力ありがとうございました。

参加者は

當山、比嘉、高崎、安仁屋(沖縄民医連事務局)西中間(日本共産党那覇市議)新垣(那覇民主診療所)赤嶺(沖縄協同病院リハビリ)赤嶺(メディコープおきなわ)高崎(とよみ生協病院)以上9名

引き続き、いのちを守る社会保障制度拡充へ声を上げていきましょう

*注意 25の日行動は、台風など除き雨天決行です。雨天の場合は、音出しとスタンディング、もしくは商店街訪問になりますのでよろしくお祈りします

子ども医療費無料化署名もうすぐ3000筆！

☆国の制度として18歳まで医療費を無料に「新子ども署名」8月18日現在

	12月末日目標	6月	7月	8月	到達	
沖縄協同病院	1000	6		90	559	56%
とよみ生協病院	500			21	347	69%
中部協同病院	500	21		36	357	71%
那覇民主診療所	200	49			168	84%
糸満協同診療所	200	8			81	41%
首里協同クリニック	100		33		95	95%
浦添協同クリニック	100				24	24%
やんばる協同クリニック	50	10			54	108%
訪問看護ステーションなないろ	30				10	33%
かりゆしの里	150				77	51%
協同にじクリニック	150		5		70	47%
生協グループホーム安衛	50				53	106%
美里高齢者複合施設	50		4	6	30	60%
石川にじの家	50				30	60%
地域包括ケアセンター古波蔵	30				19	63%
健康企画本社	30				28	93%
こくら虹薬局	100				40	40%
みさと虹薬局	30	6	2		33	110%
うらそえ虹薬局	30				9	30%
まつお虹薬局	30				7	23%
わらていーだ	150	50	1		103	69%
メディニープ	100	5			52	52%
ゆがふ苑	150				6	4%
知花の里	150	22	0		112	75%
美里第二	50				2	4%
包括中部北	30	3			15	50%
県連	500	19			93	17%
生協ケアセンター	50				44	88%
その他					0	
(民医連小計)	4560	199	50	157	2508	55%
医療生協(本部)	150	21		5	149	99%
医療生協(組合員)	850	19	5		133	16%
(医療生協小計)	1000	40	5	5	282	28%
総合計	5560	239	55	162	2790	50%



重要

社会保障費を大幅に増やし、介護保険制度の抜本的な見直しを！

介護保険利用料・保険料引き上げ、要介護12の保険外しなど利用に新たな困難をもたらす見直しに反対！

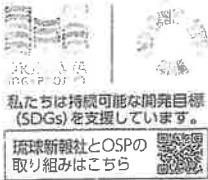
介護報酬引き上げ、全額公費で介護従事者の給与を全産業平均まで早急に引き上げること

介護の未来は、みんなの未来です

昨年同様介護改善署名1万筆超
めざし

まずは、9月、職員家族署名
(2000筆)達成へ

全職員署名用紙配布にご協力
お願いします



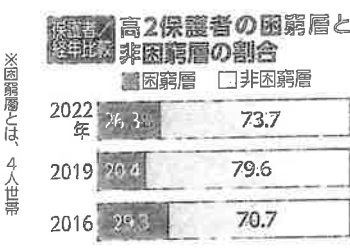
私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

琉球新報社とOSPの取り組みはこちら

The Ryukyu Shimpo

新聞提供 098-865-5158 購読・配達 0120-39-5069 広告申込 0120-43-5059 発行所/琉球新報社 〒900-8525那覇市泉崎1-10-3 電話098-865-5111 ryukyushimp.jp ©琉球新報社2023年

高校困窮世帯26.3%



今回はヤングケアラーの問題と困窮度の関連を分析しており、低所得層の生徒ほどきょうだいの世話や家族の介護・看病をする時間が長く、抑うつ傾向も高かった。低所得層の保護者自身も抑うつ傾向が高いなどの諸問題を抱えており、調査ではヤングケアラーと貧困が重なる時、「子どもの権利」が大きく侵害される可能性があるとした。

22年度 沖縄子ども調査

県は8日、県内の公立高校59校の2年生とその保護者を対象に実施した2022年度沖縄子ども調査の結果を発表した。前回2019年度の調査と比べ、困窮層の割合は、20.4%から26.3%へと5.9ポイント上昇し、経済的に厳しい世帯が増えた。背景としてコロナ禍による、世帯収入減や就労環境の悪化が影響したとみられる。玉城デニ1知事は「貧困対策の基金を活用し、子どもへのライフステージに応じた支援策を丁寧に取り組む」と話した。(16面に特集、26、27面に関連)

コロナ下 5.9ポイント急増

低所得層ほど収入減

収入254万円未満は25.1%、26.3%。同調査の中間一般層(同381万円を下回る低所得層Ⅱ)以上は48.6%だった。(同254万~381万)。

ひとり親世帯では低所得層ⅠとⅡの合計は84.4%となり、厳しい経済状況にあることも浮き彫りとなった。ふたり親では計41.6%だった。

新型コロナウイルスの感染拡大の影響も大きく、前回調査と比べ低所得層ほど世帯収入が減少している。

調査は22年11月14~28日に、県立高校2年の生徒(通信課程と22歳以上を除く)と、保護者に計6420件の調査票を配布した。有効回答数は生徒33373件(有効回答率52.5%)、保護者3254件(50.7%)、親子そろって回答したのは3189件(49.7%)だった。(喜陽拓也)

様

どの子ども安心して受けられる医療制度で元気な沖縄県を
 「現物給付」への国のペナルティ全廃と
 18歳（年度末）までこども医療費無料制度実現
 「こども医療費無料制度の改善を求めるアピール」へご賛同のお願い
 子どもの医療費無料制度を広げる沖縄県民の会

沖縄県保険医協会 会長 高嶺朝広

沖縄県母親大会連絡会 代表 瀬底律子

新日本婦人の会 会長 久手堅幸子

沖縄県社会保障推進協議会 会長 新垣安男

《アピール》

必要な時に安心して医療機関に受診できることは、子どもたちの心身の健やかな成長のために必要不可欠であり、沖縄県民の願いでもあります。自治体によるこども医療費助成制度は、全国でも沖縄でも大きく広がっています。

令和2年度「乳幼児等に係る医療費の援助についての調査」について(厚生労働省)によれば2020年4月1日現在「通院外来」で、中学校卒業以上の年齢まで医療費助成をしている全国の自治体は、92.4%、18歳年度末までで42.3%に達しています。

沖縄県では2018年3月まで「現物給付で中学卒業まで医療費無料」を実現していたのは、南風原町だけでした。

このような状況を打開しようと同年5月、「子どもの医療費無料制度を広げる沖縄県民の会」が発足し、県知事や県議会あての署名運動が行われ、同年10月、「中学卒業まで早期に無料化を求める」県議会決議が全会一致で採択されたのです。そして、県は2022年4月から、中学卒業まで「現物給付」での医療費無料化を実現しました。

しかし、現物給付に対する政府による国民健康保険国庫補助金の削減が新たに発生しております。財政的にも厳しい自治体が多い沖縄県で制度の安定的運営やさらなる改善をすすめるために、現物給付に対する国のペナルティ(国保への交付金削減)全廃を求めます。そして18歳までの医療費無料化を国の制度として実施すべきです。

沖縄県における子どもの貧困率は全国平均の倍以上になっており、多くのご家庭が格差と貧困で苦しんでいます。

子どもの医療費無料制度や子どもの貧困対策をさらに広げる必要があります。県民の世論を広げ、全国にもアピールし、国による子ども医療費無料制度創設を求めていきましょう。

1. こどもの医療費助成制度を現物給付にした市町村の国民健康保険への国庫補助の削減は廃止させましょう。

2. 18歳までの医療費無料化を国の制度として早期に実現させましょう

3. 18歳までの医療費無料化や現物給付化へ国の制度ができるまで、県と市町村が協力して改善をすすめましょう

以上のアピールへご賛同お願いします

返信は那覇市識名(字)1195-1 大城産業ビル 1F 沖縄県保険医協会内 f a x 098-832-4482 県民の会事務局 まで

「どの子ども安心して受けられる医療制度で元気な沖縄県を！「現物給付」への国のペナルティを全廃させ、18歳までこども医療費無料制度実現を求めます

「こども医療費無料制度の改善を求めるアピール」にご賛同いただけましたら、お名前と一言メッセージをお願いします(県民等への広報活動へ使わせていただくことをご了解をお願いします)

団体名・肩書

お名前

ご連絡先

一言メッセージ

子どもの医療費無料制度を広げる沖縄県民の会

アピール賛同者一覧 2023年4月26日現在

	氏名	肩書
1	渡久地政志	北谷町長
2	知念覚	那覇市長
3	松本哲治	浦添市長
4	赤嶺正之	南風原町長
5	當山全伸	東村長
6	比嘉孝則	北中城村長
7	長浜善巳	恩納村長
8	石嶺傳實	読谷村長
9	浜田京介	中城村長
10	前泊正人	竹富町長
11	中山義隆	石垣市長
12	奥間守	伊是名村長
13	新里武広	渡嘉敷村長
14	伊良皆光夫	多良間村長
15	照屋勉	与那原町長
16	平良武康	本部町長
17	渡具知武豊	名護市長
18	久田浩也	今帰仁村長
19	古謝景春	南城市長
20	座喜味一幸	宮古島市長
21	崎原盛秀	西原町町長
22	高良修一	粟国村長
23	新垣安弘	八重瀬町長
24	當山宏	嘉手納町長
25	當眞淳	宜野座村長
26	友寄景善	大宜味村長
27	比嘉朗	渡名喜村長
28	徳元次人	豊見城市長
29	山川仁	元豊見城市長
30	西大舛高旬	元竹富町長
31	大田治雄	元久米島町長
32	座間味秀勝	元渡嘉敷村長
33	瑞慶覧長敏	元南城市長
34	野国昌春	元北谷町長
35	宮城功光	元大宜味村長
36	伊波篤	読谷村議会議長
37	名幸利積	元北中城村議会議長
38	新垣博正	中城村議会議長
39	亀谷長久	北谷町議会議長
40	呉屋良信	医師/県小児科医会理事（元会長）
41	安次嶺馨	医師/元県立中部病院院長
42	譜久山民子	医師/元沖縄県小児保健協会理事
43	土屋和夫	医師/とよみ生協病院
44	徳田安春	医師/群星沖縄臨床研修センター長
45	前川一彦	歯科医師/ファミリー歯科クリニック
46	上原直	歯科医師/げんき歯科矯正クリニック
47	仲里尚実	医師/中部協同病院
48	山里将進	医師/かじまやクリニック
49	中山仁	医師/中山内科医院
50	樋口豊	歯科医師/YYマリンデンタルクリニック
51	喜屋武健	歯科医師/レーヴ歯科クリニック

2023年5月9日

「現物給付」への国のペナルティを直ちに全廃し 18歳まで子ども医療費無料制度実現など 子ども医療費無料制度の改善を求める陳情書

県

沖縄県社会保障推進協議会

会長 新垣安男

那覇市古波蔵 4-10-53 健康企画ビル 3階

電話 098-833-3397

経済的条件にかかわらず必要な時に安心して医療機関に受診できることは、子どもたちの心身の健やかな成長のために必要であり、多くの沖縄県民の願いでもあります。自治体による子ども医療費助成制度は、全国でも沖縄でも大きく広がっています。

2021年4月1日現在で、18歳年度末まで医療費助成をしている全国の自治体は「通院外来」で47.2%、さらにこの勢いは加速しています。沖縄県内もこの間大きく前進していますがそれでも2022年10月1日現在31.7%です。

沖縄県では2018年3月まで「現物給付で中学卒業まで医療費無料」を実現していたのは、南風原町だけでした。このような状況を打開しようと同年5月、県社保協も構成団体である「子どもの医療費無料制度を広げる沖縄県民の会」が発足し、県知事や県議会あての署名運動が行われ、同年10月、「中学卒業まで早期に無料化を求める」県議会決議が全会一致で採択されました。そして、県民の願いにこたえた県や市町村の尽力の結果、2022年4月から県全体で「中学卒業」まで「現物給付」での無料制度がスタートしています。

ただし、いま高校生世代の困窮も問題になっており、子どもの医療費無料制度も18歳年度末まで拡充すべき状況です。政府は、いわゆる「異次元の少子化対策(試案)」で18歳までの医療費助成へのペナルティ(国民健康保険国庫補助金の削減)廃止をここ3年間の課題として条件付きで実施を表明しました。今後より子どもの医療費無料制度を安定的に運営するためには、国の制度として創設するとともに、全国知事会、市長会、町村会も求めているように政府によるペナルティは直ちに条件を付けずに全廃すべきです。

沖縄県では多数のヤングケアラーも報告されており、子育て世帯でも多くのご家庭が困窮している実情があります。少子化対策や子育て支援、子どもの貧困対策の一環として子どもの医療費無料制度を一日も早く広げ安定運用するために、以下の点について、陳情します。

1. 子どもの医療費助成制度を現物給付にした市町村への国民健康保険への国庫補助の削減は少子化対策にも逆行するものであり、直ちに条件を付けず全廃するよう国に求めること
2. 18歳までの医療費無料化を国の制度として実現するよう国に要請すること
3. 県と市町村で協力して、18歳までの医療費無料制度をより早期に実現すること

以上

2023年 月 日

「現物給付」への国のペナルティを直ちに全廃することと
18歳まで子ども医療費無料制度早期実現など

① 子ども医療費無料制度の改善を求める意見書案

(二) 沖縄県

経済的条件にかかわらず必要な時に安心して医療機関に受診できることは、子どもたちの心身の健やかな成長のために必要であり、多くの沖縄県民の願いでもあります。自治体による子ども医療費助成制度は、全国でも沖縄でも大きく広がっています。

2021年4月1日現在で、18歳年度末まで医療費助成をしている全国の自治体は「通院外来」で47.2%、さらにこの勢いは加速しています。

いま高校生世代の困窮も問題になっており、子どもの医療費無料制度も18歳年度末まで拡充すべき状況です。政府は、いわゆる「異次元の少子化対策(試案)」で18歳までの医療費助成へのペナルティ(国民健康保険国庫補助金の削減)廃止をここ3年間の課題として条件付きで実施を表明しました。

今後より子どもの医療費無料制度を安定的に運営するためには、国の制度として創設するとともに、全国知事会、市長会、町村会も求めているように政府によるペナルティは直ちに条件を付けずに全廃すべきです。

沖縄県では多数のヤングケアラーも報告されており、子育て世帯でも多くのご家庭が困窮している実情があります。少子化対策や子育て支援、子どもの貧困対策の一環として、子どもの医療費無料制度を一日も早く広げ安定運用するために、以下の項目の実施を国に求めます

1. こどもの医療費助成制度を現物給付にした市町村への国民健康保険への国庫補助の削減は少子化対策にも逆行するものであり、直ちに条件を付けず全廃すること
2. 18歳までの医療費無料化を国の制度として実現すること

以上

地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

議会

提出先

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、厚生労働大臣 宛

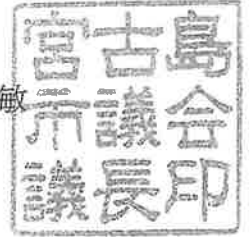
以上



宮議第 130 号
令和 5 年 6 月 30 日

沖縄県社会保障推進協議会
会長 新垣 安男 様

宮古島市議会
議長 上地 廣敏



陳情書の処理結果について（通知）

令和 5 年（2023 年）5 月 9 日付で提出された下記の陳情書は令和 5 年第 3 回宮古島市議会定例会（6 月）6 月 30 日の会議において下記のとおり処理されましたので通知します。

記

- 1 件名
陳情書第 4 号 「現物給付」への国のペナルティを直ちに全廃し 18 歳まで
子ども医療費無料制度実現など子ども医療費無料制度の改善
を求める陳情書
- 2 結果 採択
- 3 理由 上記の件については、陳情書の趣旨を了とし採択と決しました。

なお、陳情書の趣旨に沿って別紙のとおり意見書を議決し、衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、厚生労働大臣宛に送付しましたので、あわせてお知らせ致します。

「現物給付」への国のペナルティを直ちに全廃し
18歳となる年度末まで子ども医療費無料制度早期実現など
子ども医療費助成制度の改善を求める意見書

経済的条件にかかわらず必要な時に安心して医療機関に受診できることは、子どもたちの心身の健やかな成長のために必要であり、多くの沖縄県民の願いでもあります。自治体による子ども医療費助成制度は、全国でも沖縄県でも大きく広がっています。

18歳となる年度末まで医療費助成をしている全国の自治体は増加しており、さらにこの勢いは加速しています。

いま高校生世代の困窮も問題になっており、子ども医療費無料制度も18歳となる年度末まで拡充すべき状況です。政府は、いわゆる「異次元の少子化対策(試案)」で18歳までの医療費助成へのペナルティ(国民健康保険国庫補助金の削減)廃止をここ3年間の課題として条件付きで実施を表明しました。

今後、子ども医療費無料制度を安定的に運営するためには、国の制度として創設するとともに、全国知事会、市長会、町村会も求めているように政府によるペナルティは直ちに条件を付けずに全廃すべきです。

沖縄県では多数のヤングケアラーも報告されており、子育て世帯でも多くのご家庭が困窮している実情があります。少子化対策や子育て支援、子どもの貧困対策の一環として、子ども医療費無料制度を一日も早く広げ安定運用するために、以下の項目の実施を国に求めます。

1. 子ども医療費助成制度を現物給付にした市町村への国民健康保険国庫補助金の削減は少子化対策にも逆行するものであり、直ちに条件を付けず全廃すること。
2. 18歳となる年度末までの医療費無料化を国の制度として早期に実現すること。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

令和5年(2023年)6月30日

沖縄県宮古島市議会

宛先

内閣総理大臣、衆議院議長、参議院議長、財務大臣、総務大臣、厚生労働大臣

こども医療費助成事業市町村制度一覧

令和5年6月6日現在

No.	市町村名	入/通 区分	未就学児	小学生	中学生	高校生	対象年齢 拡大時期	食事療養費
1	那覇市	入院 通院	現物給付 自己負担なし				R4. 4	対象外
2	宜野湾市	入院 通院	現物給付 自己負担なし				R4. 4	対象外
3	石垣市	入院 通院	現物給付 自己負担なし			償還払 自己負担なし	R5. 4	対象外
4	浦添市	入院 通院	現物給付 自己負担なし				R4. 4	対象外
5	名護市	入院 通院	現物給付 自己負担なし				—	対象外
6	糸満市	入院 通院	現物給付 自己負担なし				R4. 4	対象外
7	沖縄市	入院 通院	現物給付 自己負担なし				R3. 10	対象
8	豊見城市	入院 通院	現物給付 自己負担なし				R4. 4	対象外
9	うるま市	入院 通院	現物給付 自己負担なし				R4. 2	対象外
10	宮古島市	入院 通院	現物給付 自己負担なし				R4. 4	対象外
11	南城市	入院 通院	現物給付 自己負担なし				R4. 4	対象外
12	国頭村	入院 通院	現物給付 自己負担なし				—	対象
13	大宜味村	入院 通院	現物給付 自己負担なし				—	対象
14	東村	入院 通院	現物給付 自己負担なし				R4. 4	対象
15	今帰仁村	入院 通院	現物給付 自己負担なし				R4. 4	対象
16	本部町	入院 通院	現物給付 自己負担なし				R4. 4	対象外
17	恩納村	入院 通院	現物給付 自己負担なし				R4. 4	対象
18	宜野座村	入院 通院	現物給付 自己負担なし			自動償還 自己負担なし	R3. 10	対象外
19	金武町	入院 通院	現物給付 自己負担なし				R4. 4	対象

※各対象年齢のセルの色(ピンク・オレンジ)は受給資格者証の色を表現しています。

No.	市町村名	入/通 区分	未就学児	小学生	中学生	高校生	対象年齢 拡大時期	食事療養費
20	伊江村	入院 通院	現物給付 自己負担なし			自動償還 自己負担なし	—	対象外
21	読谷村	入院 通院	現物給付 自己負担なし				R4. 4	対象外
22	嘉手納町	入院 通院	現物給付 自己負担なし				R5. 4	対象
23	北谷町	入院 通院	現物給付 自己負担なし				R4. 10	対象
24	北中城村	入院 通院	現物給付 自己負担なし				R4. 4	対象
25	中城村	入院 通院	現物給付 自己負担なし				—	対象外
26	西原町	入院 通院	現物給付 自己負担なし				R4. 4	対象外
27	与那原町	入院 通院	現物給付 自己負担なし			自動償還 自己負担なし	R3. 9	対象外
28	南風原町	入院 通院	現物給付 自己負担なし				R4. 10	対象外
29	渡嘉敷村	入院 通院	現物給付 自己負担なし				—	対象外
30	座間味村	入院 通院	現物給付 自己負担なし				—	対象外
31	粟国村	入院 通院	現物給付 自己負担なし			償還払 自己負担なし	R5. 4	対象外
32	渡名喜村	入院 通院	現物給付 自己負担なし				—	対象外
33	南大東村	入院 通院	現物給付 自己負担なし				—	対象外
34	北大東村	入院 通院	現物給付 自己負担なし				—	対象外
35	伊平屋村	入院 通院	現物給付 自己負担なし				—	対象外
36	伊是名村	入院 通院	現物給付 自己負担なし			自動償還 自己負担なし	—	対象
37	久米島町	入院 通院	現物給付 自己負担なし				R3. 10	対象外
38	八重瀬町	入院 通院	現物給付 自己負担なし				R4. 4	対象外
39	多良間村	入院 通院	現物給付 自己負担なし			償還払 自己負担なし	—	対象外
40	竹富町	入院 通院	現物給付 自己負担なし				R4. 4	対象外
41	与那国町	入院 通院	現物給付 自己負担なし				—	対象外

※各対象年齢のセルの色(ピンク・オレンジ)は受給資格者証の色を表現しています。

沖縄民医連安心のまちづくりプロジェクト第10回(古蔵校区は第5回)フードサポートまとめの会議レジュメ
2023年4月7日 県連会議室+オンラインにて
◇出席

I 第16回・古蔵校区第6回企画の実施結果まとめの提案

実施意義 コロナ禍に加え物価高騰による深刻な影響が続く中、地域住民への生活支援活動、相談活動の一環

実施日時 2023年3月19日(日)10時—11時30分

会場 → にじクリニック駐車場

実施形態 ○ドライブスルーによる配布(ただし、後日配布なども実施)

利用結果 延べ利用者数 150世帯 事前申込 130世帯 後日配布 20世帯

宣伝方法

- ① 近隣ポスター掲示 さみだれ式に分担して実施
- ② 民生委員会議で紹介 那覇真和志第4第5民児協
- ③ 次回も利用希望者に案内
- ④ 沖縄民医連ホームページに掲載
- ⑤ 那覇市内各事業所掲示板

地域から支援物資やカンパ、ポスター掲示などの協賛協力 (順不同)

JAおきなわ様(食料品も提供)
ふく薬品様(食料品も提供)
コープおきなわ国場店様(食料品提供)
セブンイレブン古波蔵店様(食料品提供)
古蔵中学校様(全生徒世帯へ配布)
県営古波蔵第二市街地住宅自治会様(食料品提供)
古蔵むつみ会様
古蔵自治会様
古蔵向陽台自治会様
県営古波蔵自治会様
美田団地自治会様
県営古波蔵第3市街地住宅自治会様
那覇市民生委員児童委員連絡協議会様
那覇市真和志第四民生委員児童委員協議会様(当日ボランティア参加)
那覇市真和志第五民生委員児童委員協議会様

財政収支

カンパ募金で収入 300000円
支援物資購入代 299323円 別紙参照
差し引き 677円

要員配置

要員配置案 □がリーダー 敬称略

A にじ入り口案内に3名 にじ入り口2名 + 健康企画から1名(受付と交代交代で)

B にじ駐車場 後藤(沖協) 沖協2名 + 民生委員3名 + 當山(県連) 8名

C 受け渡し 受付7名 玉城みどり 高崎和子 渡嘉敷由紀 にじから1名 沖協から1名 健康企画から1名 +1名(にじ入り口とローテートで)

D 送迎運転2名 玉城好史(にじの会) 安仁屋(県連)(運転ない時は受付応援で)

E 全体責任、高崎大史(県連) フリー 座波会長 上原所長
以上 23 名

取り組み日誌

- 2月3日 第1回うちあわせ
- 2月10日 14時から国場公民館で那覇真和志第5民児協⇒にじの会(玉城好史事務長)で対応
- 2月10日 14時からボランティアサロン真和志(真和志庁舎2階) 那覇真和志第4民児協⇒県連比嘉次長
- 2月10日—17日 近隣40カ所へポスター配布
- 2月17日 第2回うちあわせ
- 2月18日 第18回那覇美らさくらまつりで出店 約300枚案内配布
- 2月20日 こくら中学校に600枚の案内持参
- 2月20日 セブンイレブンより協力の申し出
- 2月20日 古波蔵第二市街地住宅から協力の申し出
- 2月20日 特別支援学校へポスター掲示依頼しました
- 3月1日 JAおきなわから協力の申し出
- 3月3日 JA 沖縄から150セットいただきました
- 3月3日 第3回うちあわせ
- 3月7日 セブンイレブンさんから支援物品届く
- 3月9日 協栄商事さんから支援物品届く
- 3月9日 沖協オペ室から支援物品届く
- 3月15日 県営古波蔵第二市街地住宅自治会から食料品等ご提供いただきました
- 3月17日 仕分け作業 搬入作業
- 3月19日 当日



利用者アンケート結果

特徴(詳細は別紙参照)

- ① どこで知ったかについて
今回はポスター、チラシを見てが31名と大躍進でトップ(前回10名)
2番目に多かったのは民生委員からで22名(前回17名)
続いて前回弱かった民医連事業所からが14名(前回8名)
4番目が、「那覇市母子会」で初登場で10名でした
グーグルフォームで申し込みが7割を超え99名(前回55名)
またグーグルフォーム申し込み者の内4割が初めて利用と回答されました
- ② 仕事について
正職員は27名 パートなど非正規で47名 無職が23名 依然として不安定な就労状況です
仕事は変わらない29名 減った56名 やはり厳しい状況でした
- ③ 支払いに困ったもの
食費が多く88名 次いで水光熱費87名 ガソリン代40名
- ④ 経済的理由で受診をためらったことは
あるが36名 ないが22名
- ⑤ 無料低額診療事業について
知っている11名 知らない72名 圧倒的に認知されていないようです
- ⑥ 国や自治体への要望
別紙参照
- ⑦ 生活で困りごと
別紙参照

⑧利用後アンケート

別紙参照

概ね支援への感謝

検討すべき点は「値札シール」「箱の数の違いで不快感」説明不足ではあるがどこまで説明しておくか

ふりかえりアンケートから (6名分)

①準備段階でのご意見

②当日運営へのご意見

③今後の改善点など

全体のまとめ

- 企業や団体の支援が広がって定着しています。積み重ねによる評価に感謝しつつ、地域の信頼に応え、より積極的なアウトリーチの活動が求められます。
- 沖縄における格差と貧困は、物価高騰も相まってさらに深刻化しています。食料支援を継続しつつ、「相談支援」「地域連携」をすすめ、おおもとの貧困解決に資する活動を展開します
- あらためて地域の皆様のご支援と職員の奮闘に感謝と敬意を表します。おつかれさまでした。今後も困窮実態とむきあい、支援と制度改善の運動をすすめていきましょう

○取り組みの様子写真

*みなさまお疲れさまでした！

II 今後当面の課題の提案

① 協賛物資提供団体へのお礼訪問

- 1) 「報告とお礼セット」配布
- 2) 民児協の会議で報告

② 地域へのお礼と報告(報告書配布投函)

4月10日ー14日で配布分担と同じ部署で行う

③ 要相談の回答者への対応

6件ありますので、沖協、にじくり、包括古波蔵で2件ずつで対応お願いします
「なんでも相談会」報告対象とします

④ 次回も案内希望への対応

夏の企画時に案内すること

⑤ 2023年度開催計画 7月沖協 12月にじくり監事で、企画を検討する

次回の実行委員会は5月頃スタートか？まず呼びかけを沖協管理者の中で検討いただく

⑥ 「なんでも相談会」への民医連の対応方針について(別紙参照)

沖縄民医連「安心のまちづくりプロジェクト」 古蔵校区第7回フードサポート&困りごと相談会 実施結果のまとめ

(案)

主催	沖縄県民主医療機関連合会
目的	地域困窮者への食糧支援の実施の継続
実施日時	7月30日(日)10時～12時00分(配布時間は10:00～11:30)
会場	にじくり駐車場(ドライブスルー方式)
内容	フードサポート(2000円+提供物品)、医療・生活相談(当日、後日電話等を予定)
利用結果	延べ利用者数 150世帯 事前申込 127世帯 後日配布 28世帯(沖協4、包括10、民生14)

宣伝方法

- ① 近隣の店舗・施設へのポスター掲示協力依頼
- ② 那覇市社会福祉協議会、母子寡婦会、老人クラブへ宣伝依頼
- ③ 那覇市民生委員児童委員協議会の会議で紹介(那覇真和志第4・第5民児協) 各2回ずつ
- ④ 前回利用者で「次回も希望」の方へメール・郵送にて案内
- ⑤ 沖縄民医連ホームページに掲載
- ⑥ 那覇市内の民医連各事業所へポスター掲示
- ⑦ 古蔵中学校訪問 ポスター掲示と全生徒分チラシ配布依頼

地域から支援物資やカンパ、ポスター掲示などの協賛協力 (順不同)

JAおきなわ様(物資支援含め)

コープおきなわ国場店様(物資支援含め)

セブンイレブン古波蔵店様(物資支援含め)

デイサービスセンター歩夢様(物資支援含め)

ナカハウジング様(支援カンパ含め)

サントリージャパンビバレッジソリューション様(物資支援)

協栄商事様(物資支援)

古蔵中学校様(全生徒世帯へ配布)

古蔵むつみ会様、古蔵自治会様、古蔵向陽台自治会様、県営古波蔵自治会様、美田団地自治会様、
県営古波蔵第2市街地住宅自治会様、県営古波蔵第3市街地住宅自治会様、那覇市民生委員児童委員
連絡協議会様、那覇市真和志第四民生委員児童委員協議会様(当日ボランティア参加)、那覇市真
和志第五民生委員児童委員協議会様 ほか近隣の協力店舗・施設

財政収支

県連からの予算¥2000円×150世帯分	300,000円
ナカハウジングカンパ	30,000円
支援物資購入代	329,963円 (+支援食糧品で内容が豊かになりました)
	(残37円)

要員配置 ※**囲み**は責任者 ※(家)は家族も一緒に参加

A 国道 507 側出入案内 2~3 名

・**新城遥**、仲宗根知里(にじくり)、新崎理奈(健康企画)、東江、他 1(民生員 2) ※C と交代で

B 駐車場誘導・整理

・にじくり前 3~4 名 名嘉(県連)、松原、**後藤**(沖協)

・沖協前 2~4 名 比嘉勉(県連)、仲村渠会長、知念さん(民生員 2)

C 受付&物資受渡し 10名

・**比嘉綾乃**、嶺井渉(家)、佐久本悦子、前里佐弥香、石川えりか(家)、山城清子、兼城彩花(沖協)

・玉城みどり、東江拓、松元(県連)、照屋真央(琉大医学部 2 年生奨学生・医学生ボランティア)

・赤嶺香織(メディコープ)、・にじくり+健康企画で 1 名 ※A と交代で

D 相談窓口 2 名

・長原野(沖協)、長嶺希美(沖協 MSW)

E 送迎係 2名

・玉城好史(にじの会)、安座間太一(沖協) ※運転ない時は受付・駐車場応援

F 本部(全体責任、写真、休憩調整、飲料配布) 新垣事務長(沖協)、高崎大史(県連)

全体 29 名(うち民医連職員 24 名)

取り組み日誌

5/12(金) 第 1 回会議

6/09(金) 14 時から那覇真和志第 5 民児協、那覇真和志第 4 民児協会議にて宣伝

6/16(金) 第 2 回会議

6/26(月)~6/30(金) 近隣 40 カ所へポスター掲示等協力依頼(⇒7/5 までに終了)

6/30(金) 第 3 回会議

7/05(水) ナカハウジング様(支援カンパ)

7/07(金) 古蔵中学校に校長先生へポスター掲示や全生徒へチラシ配布依頼

7/11(火) サントリージャパンビバレッジソリューション様(物資支援)

7/12(水) コープおきなわ国場店様(物資支援)、協栄商事様(物資支援)

7/14(金) 第 4 回会議

7/21(金) 第 5 回会議

7/21(金) デイサービスセンター歩夢様(物資支援)

7/26(水) セブンイレブン古波蔵店様(物資支援)

7/27(木) JAおきなわ様(物資支援)

7/28(金) 仕分け作業 搬入作業

7/30(日) 当日

利用者アンケート結果 回収 106

特徴(詳細は別紙参照)

① どこで知ったかについて

ポスター、チラシを見て 31 名(前回 10 名) ⇒21

民生委員から 22 名(前回 17 名) ⇒15

民医連事業所からが 14 名(前回 8 名) ⇒24

自治会から ⇒12

保育所から ⇒2

「那覇市母子会」で初登場で 10 名 ⇒4

その他(中学校 7、教育委員会 2、学校案内 1、知人 1、姉 1、子供寄添支援員 1、子供 1、母 2)

前回参加 4、社協 1、携帯 1、子ども食堂 1、ニュース新聞 1、不明 1

② 仕事について

正職員は 27 名⇒27 パート/アルバイト 47 名⇒30 無職が 23 名⇒21 契約社員 15、派遣 1、自営業 3

その他 3、正職/パート(2 つにチェック 2 重労働? or 世帯?) 2

仕事は変わらない 29 名⇒37 減った 56 名⇒51

③ 支払いに困ったもの

食費が多く 88 名⇒91 次いで水光熱費 87 名⇒87 ガソリン代 40 名⇒54

④ 経済的理由で受診をためらったことは

あるが 36 名⇒41 ないが 22 名

⑤ 無料低額診療事業について

— 知っている 11 名 知らない 72 名 圧倒的に認知されていないようです

⑥ 国や自治体への要望

— 別紙結果詳細参照

⑦ 生活で困りごと

— 別紙結果詳細参照 —

⑧ 利用後アンケート

— 別紙詳細参照

— 概ね支援への感謝

「もらった箱の数の違いで不快感」については説明不足であった。今後、代理受領を紹介しておく

全体のまとめ

- 150 世帯に提供できました。これは地域の皆様の支援と協力があって支えていただいた結果です。支援に感謝しつつ、より積極的なアウトリーチ活動を継続しましょう。
- 新型コロナの取扱いは 5 類から 2 類になりましたが、地域における格差と貧困は、物価高騰も相まって深刻化は継続しています。食料支援を継続しつつ、相談支援、地域がつながり協力の輪を続けましょう。
- あらためて地域の皆様のご支援と職員の奮闘に感謝と敬意を表します。おつかれさまでした。今後も厳しい現実とむきあい、支援活動と制度改善の両輪でとりくみをすすめていきましょう

古蔵校区第7回フードサポート 写真報告

ご支援いただきありがとうございました

①支援物品の受け取りの様子



協栄商事様よりいただきました



サントリージャパンビバレッジソリューション様よりご提供



コープおきなわ国場店様よりいただきました



店様、飲料・文具のご提供

JAおきなわ様よりご提供いただきました。



デイサービスセンター歩夢様よりご提供いただきました



にじくり



②前々日の仕上げ作業の様子

職員からも多数ご提供いただきました



☆おかげさまで箱いっぱいの詰め合わせにできました！

③ 7月30日 当日の様子



☆150 世帯提供できました！ご支援ご協力ありがとうございました。

フードサポート相談記録

日時：令和5年7月30日 10:15～10:40 25分

対応者：長原野 沖縄協同病院 地域連携課

相談内容；

母親と同居している妹（51歳）について 那覇市仲井間在住
看護師の資格を持っている（事務職などで社会人をしばらくした後に取得した）が、仕事が長続きしない 2年位前まで県外と沖縄を行き来していた
まじめで正義感が強く、そのせいで職場の人間関係に苦勞している
ストレスもあって通院している（心療内科？内科？クリニックだと思う）
姉にも相談してくるが、マイペースで姉とも喧嘩することも多い
最近母の介護を理由に仕事をできていない 母は施設に入所させたほうがいいのかもとケアマネと相談している（おもと会 居宅、包括支援センターにも相談している）
生活も困窮していて、市役所に生活保護の相談に行ったが「できない」と言われたらしい
今回フードサポートを姉が母の世帯として申込した

対応した内容；

姉の困りごとの同定、事実確認 姉の心理的支援？妹への具体的支援策の情報提供？
妹の仕事が続かない→妹の性格、生活歴、姉との関係性
→母と妹の世帯の生活困窮の状況確認 生活保護申請の権利を説明
→母親の施設入所より先に生活保護申請が必要そう
→ケアマネ、包括社会福祉士など専門職の支援が必要であることを説明
→必要に応じて電話相談継続の保証

他機関への紹介 無

問題解決 未

残された課題 相談内容

相談者情報

感想

ケアマネや地域包括が関わっているが、利用者世帯や主介護者の経済的課題については支援が難しいことを物語るケースだと思った。

那覇市でもまだまだ生活保護申請のハードルの高さは心理的要因以外にもあると思った。

困りごと相談会当日提出用アンケートに関する報告書

令和5年9月2日付

対応者：包括支援センター古波蔵：饒波

■対象者氏名；〇〇 〇〇

■住所；那覇市

■相談内容として：要介護1ではどのような所に入所できるのか？入所希望がいっぱいに入所ができない場合にどうしたらいいのか

内容
<ul style="list-style-type: none"> ・父親の相談（南城市在住）。 ・内科疾患にて入院していたが、認知症状の悪化と、喀痰吸引の必要性あり。久田病院入院中。 ・入院中に介護保険申請し要介護1の認定あり。 ・独居で、近隣に相談者の兄も在住。兄世帯も子供が小さく、相談者は那覇市在住で同様に介護ができる状況ではない。 ・相談者の姉が父親のキーパーソンとして病院と相談。現在、併設老健入所を相談している。しかし、相談者としては自宅に戻したいとの気持ちもあり悩んでいると。 →父親は在宅復帰に対しては不安感強く、施設入所を希望している。
回答
<ul style="list-style-type: none"> ・相談者の家族力確認し以下提案した。 ① 在宅に戻る場合は小規模多機能型施設の活用にて、定期的なお泊りと在宅でのヘルパー利用が可能である。 ② しかし、ヘルパー等活用も30分程度の時間しか対応できないため家族の支援は必須となる。 ③ 現時点で家族が介護可能な状況ではないのであれば、まずは入所し、本人、家族の環境等が許すタイミングで在宅復帰検討でもいいのではないか。 ④ 現在検討中の老健施設は期間：3ヵ月程度が目安のため、入所期間中にゆっくり家族で相談をし判断するのも一つの方法ではないか。
所見
<ul style="list-style-type: none"> ・きちんと自身と家族の環境を理解している。 ・施設にも相談員が居り連携が取れることお伝えすると「ありがとうございました」との返答あり。包括の案内もおこない、必要時の相談窓口であること周知した。

2023.7.30フードサポート 費用精算

	購入個数	計
お米(3kg)	157	141,300
MV安謝店(そうめん・らーめん等)		111,477
イオン・丸大(シーチキン)	180	18,076
ドラッグイレブン(生理用品等)		994
ダイレックス(ふりかけ・チュウチュウ等)		28,740
ビッグワン(生理用品・のり・コンビーフ等)		25,876
当日ボランティアスタッフ用飲み物	35	3,500

329,963

(予算)

県連からの予算¥2,000@150世帯分	¥300,000
ナカハウジングよりカンパ金	¥30,000
	<hr/> ¥330,000

(費用)上記参照

¥329,963 (残り¥37)

※8/8 県連より精算済み



当日利用者様へ

2023年7月30日

沖縄民医連安心のまちづくりプロジェクト事務局

今後の企画継続発展のために

「利用者様からの声」を集めています。

できる限りで結構ですのでご協力をお願いします

*本アンケートは氏名無記入で結構です

1. 受け取ったあとのご感想や運営へのご要望をお願いします

今回で2度目になります。とてもありがとうございます。

当日は多くの方々会場にいらして、私たち受け取る側に対し

こんなにたくさんの方が関わり支援してくださる事に際しても

感謝致します。子どもとありがとういただきながら、子どもが大き

になったら、この事を伝えようと思います。

私ももっと頑張りたい、できることは協力しようと思います。(当日のアンケートや
質問を取りたい)

2. 食料品以外に支援を希望する物品があれば、教えてください

廃棄される野菜や規格外の店頭に並ばない野菜・果物は
もしいただけるのであれば希望します。

トイレットペーパーやティッシュはとても助かります。ありがとうございます!!

ご協力ありがとうございます

8/5(土)までに同封の封筒にてご返信をお願いします

支援いただいた団体やボランティアの皆様へ

皆様の声を届けていきたいと思ひます

また、今後の企画改善のために活かしていきたいと思ひます

今後とも、沖縄民医連安心のまちづくりプロジェクトへ

ご理解ご協力いただきますようお願い申し上げます

当日利用者様へ

2023年7月30日

沖縄民医連安心のまちづくりプロジェクト事務局

今後の企画継続発展のために

「利用者様からの声」を集めています。

できる限りで結構ですのでご協力をお願いします

*本アンケートは氏名無記入で結構です

1. 受け取ったあとのご感想や運営へのご要望をお願いします

今回3回目のフードサポート受け取りました。

本当に、助かります。

ボランティアで、こんなに沢山の人がたすさねてると
思うと感謝射けないです。

大切に、いただきます。

ありがとうございました。

2. 食料品以外に支援を希望する物品があれば、教えてください

生理用品、洗剤。

※☒ 多くありません。(実は、何でも助かってもいいですし、
満足しています。)

ご協力ありがとうございます

8/5(土)までに同封の封筒にてご返信をお願いします

支援いただいた団体やボランティアの皆様へ

皆様の声を届けていきたいと思ひます

また、今後の企画改善のために活かしていきたいと思ひます

今後とも、沖縄民医連安心のまちづくりプロジェクトへ

ご理解ご協力いただきますようお願い申し上げます

当日利用者様へ

2023年7月30日

沖縄民医連安心のまちづくりプロジェクト事務局

今後の企画継続発展のために
「利用者様からの声」を集めています。
できる限りで結構ですのでご協力をお願いします
*本アンケートは氏名無記入で結構です

1. 受け取ったあとのご感想や運営へのご要望をお願いします

受け取って箱をあけたらびっくりしました。
いろいろは品物が入ってとてもたすかりました。
足が悪く、3階なので重い物が不便なので
こまめにたくさん品物を入れてほしい
と思いますありがとうございます。
スタッフの皆さんと苦勞様でした。

2. 食料品以外に支援を希望する物品があれば、教えてください

日用品があればたすかります。
洗剤(血洗い、せんたく用)

ご協力ありがとうございます
8/5(土)までに同封の封筒にてご返信をお願いします
支援いただいた団体やボランティアの皆様
皆様の声を届けていきたいと思ひます
また、今後の企画改善のために活かしていきたいと思ひます
今後とも、沖縄民医連安心のまちづくりプロジェクトへ
ご理解ご協力いただきますようお願い申し上げます

那覇市楚辺2-5-9
新里アパート 302
又吉景子

当日利用者様へ

2023年7月30日
沖縄県医運安心のまちづくりプロジェクト事務局

今後の企画継続発展のために
「利用者様からの声」を集めています。
できる限りで結構ですのでご協力をお願いします
*本アンケートは氏名無記入で結構です

1. 受け取ったあとのご感想や運営へのご要望をお願いします

◦ 今回も本当にありがとうございました。
これからの夏休みの期間、食費の負担が重くなるので
とても助かります。感謝しております。
本当に本当にありがとうございます。

2. 食料品以外に支援を希望する物品があれば、教えてください

◦ ティッシュ・トイレットペーパー・ハンドソープ・洗たく
洗剤・有料ゴミ袋 などの さらけたいのどすわー
普通に生活する上で必要な物でしたら、何でも
助かります。
いつもありがとうございます。

ご協力ありがとうございます
8/5(土)までに同封の封筒にてご返信をお願いします
支援いただいた団体やボランティアの皆様
皆様の声を届けていきたいと思ひます
また、今後の企画改善のために活かしていきたいと思ひます
今後とも、沖縄県医運安心のまちづくりプロジェクトへ
ご理解ご協力いただきますようお願い申し上げます

当日利用者様へ

2023年7月30日
沖縄県医運安心のまちづくりプロジェクト事務局

今後の企画継続発展のために
「利用者様からの声」を集めています。
できる限りで結構ですのでご協力をお願いします
*本アンケートは氏名無記入で結構です

1. 受け取ったあとのご感想や運営へのご要望をお願いします

お米やラーメン等、夏休みの時期(にがやつにできるちゅうちゅう?)
とともてくさんの物資をありがとうございます。
家族を安心して、笑顔で過ごすことができそうです!

2. 食料品以外に支援を希望する物品があれば、教えてください

◦ オムツ、おしりふき、離乳食、母乳パッド等のベビー用品
◦ ノートやえんぴつ、手さげバッグ等
◦ ゴミ袋

ご協力ありがとうございます
8/5(土)までに同封の封筒にてご返信をお願いします
支援いただいた団体やボランティアの皆様
皆様の声を届けていきたいと思ひます
また、今後の企画改善のために活かしていきたいと思ひます
今後とも、沖縄県医運安心のまちづくりプロジェクトへ
ご理解ご協力いただきますようお願い申し上げます

当日利用者様へ

2023年7月30日
沖縄県医運安心のまちづくりプロジェクト事務局

今後の企画継続発展のために
「利用者様からの声」を集めています。
できる限りで結構ですのでご協力をお願いします
*本アンケートは氏名無記入で結構です

1. 受け取ったあとのご感想や運営へのご要望をお願いします

今回で2回利用をさせて頂きありがとうございます
ございました。出入口に、案内の方が立っ
てくれているので、助かりました(手前の病院は
り所で迷ってしまってる)多くの企業や団体さんの
方々に支援頂いて感謝しています。受渡しの
すまやさとスムーズな流れ、悩んでいるとおぼ
せの対応にたいへん感謝しております。

2. 食料品以外に支援を希望する物品があれば、教えてください

◦ 手指洗いのせっけん(個人的には固形がいいな)
◦ 子ども用の消臭用品(靴の臭いやくつなど...)

ご協力ありがとうございます
8/5(土)までに同封の封筒にてご返信をお願いします
支援いただいた団体やボランティアの皆様
皆様の声を届けていきたいと思ひます
また、今後の企画改善のために活かしていきたいと思ひます
今後とも、沖縄県医運安心のまちづくりプロジェクトへ
ご理解ご協力いただきますようお願い申し上げます

当日利用者様へ

2023年7月30日
沖縄県医運安心のまちづくりプロジェクト事務局

今後の企画継続発展のために
「利用者様からの声」を集めています。
できる限りで結構ですのでご協力をお願いします
*本アンケートは氏名無記入で結構です

1. 受け取ったあとのご感想や運営へのご要望をお願いします

消費税10%前品 BOXティッシュとトイレットペーパーが
15日(年金)の払い未頃にやってきました。有り難う御座います
協力して頂いたサポーターさんありがとうございます。

2. 食料品以外に支援を希望する物品があれば、教えてください

◦ 袋れたい...。着替で使います。

ご協力ありがとうございます
8/5(土)までに同封の封筒にてご返信をお願いします
支援いただいた団体やボランティアの皆様
皆様の声を届けていきたいと思ひます
また、今後の企画改善のために活かしていきたいと思ひます
今後とも、沖縄県医運安心のまちづくりプロジェクトへ
ご理解ご協力いただきますようお願い申し上げます

抱持子波蔵から提供した。
80代 男性(独居)
※食事があつとわいていけなくて。支援中。

当日利用者様へ
2023年7月30日
沖縄民医連安心のまちづくりプロジェクト事務局

今後の企画継続発展のために
「利用者様からの声」を集めています。
できる限りで結構ですのでご協力お願いします
*本アンケートは氏名無記入で結構です

1. 受け取ったあとのご感想や運営へのご要望をお願いします

生きていてよかったです。
自分一人だとたおれそう
誰か助けてくれる人がい
たらいいな。ありがとう。

2. 食料品以外に支援を希望する物品があれば、教えてください

ご協力ありがとうございます
8/5(土)までに同封の封筒にてご返信をお願いします
支援いただいた団体やボランティアの皆様
皆様の声を届けていきたいと思ひます
また、今後の企画改善のために活かしていきたいと思ひます
今後とも、沖縄民医連安心のまちづくりプロジェクトへ
ご理解ご協力いただきますようお願い申し上げます

当日利用者様へ
2023年7月30日
沖縄民医連安心のまちづくりプロジェクト事務局

今後の企画継続発展のために
「利用者様からの声」を集めています。
できる限りで結構ですのでご協力お願いします
*本アンケートは氏名無記入で結構です

1. 受け取ったあとのご感想や運営へのご要望をお願いします

今回3回目の受け取りです。いつもお米以外に
ラーメンなども入れて頂き、大変ありがたかったです。
日用品もあつとわいていけなくて。支援中。
また、毎回おかしも入ると、とても喜ぶ。お米
も嬉しいです。いつも2人分の方々に支えていただき、
本当に感謝です。ありがとうございます。

2. 食料品以外に支援を希望する物品があれば、教えてください

深たくせいでいい食器用せいでいいです
あつとわいて嬉しいです。

ご協力ありがとうございます
8/5(土)までに同封の封筒にてご返信をお願いします
支援いただいた団体やボランティアの皆様
皆様の声を届けていきたいと思ひます
また、今後の企画改善のために活かしていきたいと思ひます
今後とも、沖縄民医連安心のまちづくりプロジェクトへ
ご理解ご協力いただきますようお願い申し上げます

当日利用者様へ
2023年7月30日
沖縄民医連安心のまちづくりプロジェクト事務局

今後の企画継続発展のために
「利用者様からの声」を集めています。
できる限りで結構ですのでご協力お願いします
*本アンケートは氏名無記入で結構です

1. 受け取ったあとのご感想や運営へのご要望をお願いします

ダンボール箱いっぱい支援物資、本当に助かります。ありがた
いです。会場に誘導して下さる方、暑い中にお越し下さる方、
協力いただいた店舗、団体等もたくさんの方からゆいぽろのじ
で接してもらってうれしかったです。夏休みの子供のあそび場の
増えるので、定期的に開催していただくとありがたいです。

2. 食料品以外に支援を希望する物品があれば、教えてください

今回のトレットパーカー、生理用品もありがたかったです。
せし可能でしたらつけていただけると助かります。

ご協力ありがとうございます
8/5(土)までに同封の封筒にてご返信をお願いします
支援いただいた団体やボランティアの皆様
皆様の声を届けていきたいと思ひます
また、今後の企画改善のために活かしていきたいと思ひます
今後とも、沖縄民医連安心のまちづくりプロジェクトへ
ご理解ご協力いただきますようお願い申し上げます

当日利用者様へ
2023年7月30日
沖縄民医連安心のまちづくりプロジェクト事務局

今後の企画継続発展のために
「利用者様からの声」を集めています。
できる限りで結構ですのでご協力お願いします
*本アンケートは氏名無記入で結構です

1. 受け取ったあとのご感想や運営へのご要望をお願いします

フードサポートに関わっている関係者の方お疲れ様です。
ありがとうございます。
今回生理用品もあり嬉しかったです。
受取もスムーズで、暑い中感謝しております。
また検閲があれば是非参加させていただきたいです。
よろしくお願ひいたします。

2. 食料品以外に支援を希望する物品があれば、教えてください

・歯ブラシ
・ボディソープ
・尿もれ防止(試してはみです)
・ハンドソープ
・ウェットティッシュ
・食器用洗剤

・洗濯バサミ
・マスク
・床ワイヤーワイパーシート

ご協力ありがとうございます
8/5(土)までに同封の封筒にてご返信をお願いします
支援いただいた団体やボランティアの皆様
皆様の声を届けていきたいと思ひます
また、今後の企画改善のために活かしていきたいと思ひます
今後とも、沖縄民医連安心のまちづくりプロジェクトへ
ご理解ご協力いただきますようお願い申し上げます

当日利用者様へ

2023年7月30日
沖縄県民医連安心のまちづくりプロジェクト事務局

今後の企画継続発展のために
「利用者様からの声」を集めています。
できる限りで結構ですのでご協力お願いします
*本アンケートは氏名無記入で結構です

1. 受け取ったあとのご感想や運営へのご要望をお願いします

今回も いろいろいいものがあって 身わかりました。
品数も豊富で 食べたものが多かったです。
ありがとうございました。

2. 食料品以外に支援を希望する物品があれば、教えてください

4B と2B9 三角えんぴつ
赤青えんぴつ
ハレガール
つまようじ
めんぼう。

ご協力ありがとうございます
8/5（土）までに同封の封筒にてご返信をお願いします
支援いただいた団体やボランティアの皆様
皆様の声を届けていきたいと思ひます
また、今後の企画改善のために活かしていきたいと思ひます
今後とも、沖縄県民医連安心のまちづくりプロジェクトへ
ご理解ご協力いただきますようお願い申し上げます

当日利用者様へ

2023年7月30日
沖縄県民医連安心のまちづくりプロジェクト事務局

今後の企画継続発展のために
「利用者様からの声」を集めています。
できる限りで結構ですのでご協力お願いします
*本アンケートは氏名無記入で結構です

1. 受け取ったあとのご感想や運営へのご要望をお願いします

今回は前回より内容が良くて米が白米が新しいです。
栄養ドリンクやレイト食品やレイトパーパル、シャンプー迄あったので
とわかりやすいです。正直、多くの方の善意にはいつも感謝しては
いますが、時々、不要品かと思われる物も入って来たりすると困ります。
定期的にこのような支援をして頂けるので、頂いて何日かは生活費
が少なくて本当に見かけます。いつも有難うございます。

2. 食料品以外に支援を希望する物品があれば、教えてください

シャンプー、洗剤、石けん等 生活必需品があればもっと
助かります。家族が多いためになくなるので。

ご協力ありがとうございます
8/5（土）までに同封の封筒にてご返信をお願いします
支援いただいた団体やボランティアの皆様
皆様の声を届けていきたいと思ひます
また、今後の企画改善のために活かしていきたいと思ひます
今後とも、沖縄県民医連安心のまちづくりプロジェクトへ
ご理解ご協力いただきますようお願い申し上げます

当日利用者様へ

2023年7月30日
沖縄県民医連安心のまちづくりプロジェクト事務局

今後の企画継続発展のために
「利用者様からの声」を集めています。
できる限りで結構ですのでご協力お願いします
*本アンケートは氏名無記入で結構です

1. 受け取ったあとのご感想や運営へのご要望をお願いします

前回には感謝、今回も多くの支援があり、とても嬉しいです!!
子供が喜ぶもの、女性が喜ぶものなどは本当に助かります。
(おもちゃ) (生理用品)
いつか必ず感謝しできるように、日々頑張ります!!
本当にありがとうございました。

2. 食料品以外に支援を希望する物品があれば、教えてください

ご協力ありがとうございます
8/5（土）までに同封の封筒にてご返信をお願いします
支援いただいた団体やボランティアの皆様
皆様の声を届けていきたいと思ひます
また、今後の企画改善のために活かしていきたいと思ひます
今後とも、沖縄県民医連安心のまちづくりプロジェクトへ
ご理解ご協力いただきますようお願い申し上げます

当日利用者様へ

2023年7月30日
沖縄県民医連安心のまちづくりプロジェクト事務局

今後の企画継続発展のために
「利用者様からの声」を集めています。
できる限りで結構ですのでご協力お願いします
*本アンケートは氏名無記入で結構です

1. 受け取ったあとのご感想や運営へのご要望をお願いします

いつも、感謝です、ありがとうございます!!
毎月6年までに元金、18年と16年の返済を
済ませています。家賃も安く、毎月の返済も2万円
です。サポートは、あつち、毎日、ありがとうございます。
本当にありがとうございます。これからもよろしくお願いします。

2. 食料品以外に支援を希望する物品があれば、教えてください

ご協力ありがとうございます
8/5（土）までに同封の封筒にてご返信をお願いします
支援いただいた団体やボランティアの皆様
皆様の声を届けていきたいと思ひます
また、今後の企画改善のために活かしていきたいと思ひます
今後とも、沖縄県民医連安心のまちづくりプロジェクトへ
ご理解ご協力いただきますようお願い申し上げます

当日利用者様へ

2023年7月30日
沖縄県民連立安心のまちづくりプロジェクト事務局

今後の企画継続発展のために
「利用者様からの声」を集めています。
できる限りで結構ですのでご協力をお願いします
*本アンケートは氏名無記入で結構です

1. 受け取ったあとのご感想や運営へのご要望をお願いします

毎回来て下さってありがとうございます。
お茶など、育ち盛りの子供達がいるので
非常に助かります。
次回も宜しくお願い致します。

2. 食料品以外に支援を希望する物品があれば、教えてください

小学生や中学生の使用するノート
をいただけるとう助かります。

ご協力ありがとうございます

8/5(土)までに同封の封筒にてご返信をお願いします
支援いただいた団体やボランティアの皆様
皆様の声を届けていきたいと思ひます
また、今後の企画改善のために活かしていきたいと思ひます
今後とも、沖縄県民連立安心のまちづくりプロジェクトへ
ご理解ご協力いただきますようお願い申し上げます

当日利用者様へ

2023年7月30日
沖縄県民連立安心のまちづくりプロジェクト事務局

今後の企画継続発展のために
「利用者様からの声」を集めています。
できる限りで結構ですのでご協力をお願いします
*本アンケートは氏名無記入で結構です

1. 受け取ったあとのご感想や運営へのご要望をお願いします

たくさん食糧や日用品も頂きありがとうございます。
ドライスルー形式もスムーズで良かったです。
スタッフや支援してくれた皆様に心から感謝申し上げます。

2. 食料品以外に支援を希望する物品があれば、教えてください

スタック粉末解毒や、紙パックのゼリーの飲料。
塩分キャップ。

ご協力ありがとうございます

8/5(土)までに同封の封筒にてご返信をお願いします
支援いただいた団体やボランティアの皆様
皆様の声を届けていきたいと思ひます
また、今後の企画改善のために活かしていきたいと思ひます
今後とも、沖縄県民連立安心のまちづくりプロジェクトへ
ご理解ご協力いただきますようお願い申し上げます

当日利用者様へ

2023年7月30日
沖縄県民連立安心のまちづくりプロジェクト事務局

今後の企画継続発展のために
「利用者様からの声」を集めています。
できる限りで結構ですのでご協力をお願いします
*本アンケートは氏名無記入で結構です

1. 受け取ったあとのご感想や運営へのご要望をお願いします

第1回目から利用させてもらっています。コロナで生活が
苦しい中、生理用品、お米、様々な食糧の支援...
と本当にありがとうございます！(本当に本当に感謝の気持ち
がありません。いつもこんなにたくさんの物資をもらって
いいのかと思ひながら、様々な物をいただいております。本当に
様々な方がたくさんいてくださると思ひます。これからもこの素晴らしいプロジェクトを
ぜひ継続してほしいです。お願いします。

2. 食料品以外に支援を希望する物品があれば、教えてください

食器洗剤、洗たく洗剤、タオル類

ご協力ありがとうございます

8/5(土)までに同封の封筒にてご返信をお願いします
支援いただいた団体やボランティアの皆様
皆様の声を届けていきたいと思ひます
また、今後の企画改善のために活かしていきたいと思ひます
今後とも、沖縄県民連立安心のまちづくりプロジェクトへ
ご理解ご協力いただきますようお願い申し上げます

当日利用者様へ

2023年7月30日
沖縄県民連立安心のまちづくりプロジェクト事務局

今後の企画継続発展のために
「利用者様からの声」を集めています。
できる限りで結構ですのでご協力をお願いします
*本アンケートは氏名無記入で結構です

1. 受け取ったあとのご感想や運営へのご要望をお願いします

食品の高騰で家計が窮地に陥っていますので大変
助かりました。
ティッシュやトイレトイーパーも助かり
野菜が購入できずに長らく困っています。

2. 食料品以外に支援を希望する物品があれば、教えてください

洗濯洗剤、簡易除菌剤、シャンプー等の
日用品の調達に苦労しているので支援していただければ

ご協力ありがとうございます

8/5(土)までに同封の封筒にてご返信をお願いします
支援いただいた団体やボランティアの皆様
皆様の声を届けていきたいと思ひます
また、今後の企画改善のために活かしていきたいと思ひます
今後とも、沖縄県民連立安心のまちづくりプロジェクトへ
ご理解ご協力いただきますようお願い申し上げます